

定格


安全項目

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	プリント時：約60W (停止時：約7W)
記録方式	熱昇華転写記録方式
記録時間	約95秒/1枚(はがきプリント)：約125秒/1枚
画像メモリー	8ビット、1フレーム
記録媒体	• インクシート カセット方式(専用) 3色面順次記録(イエロー、マゼンタ、シアン)
• 記録紙	専用カット紙100×148mm(はがきサイズ) 画面寸法82×107mm(1画面)
給紙方式	自動給紙(標準紙・シール・官製はがき10枚収納)
画像品質	各色256階調処理、フレーム/フィールド画 プリント画素数：464×672ドット(1画面)
プリント設定枚数	最大10枚連続

プリント機能	マルチ、ストロボ、ズーム、カード、分割
記録ヘッド	薄膜サーマルヘッド、5.65ドット/mm
入力端子(側面：各1)	• S1映像入力(高画質)端子 Y(輝度信号)：1Vp-p、75Ω C(色信号)：0.3Vp-p、75Ω
• 映像入力端子	RCAピンジャック1Vp-p、75Ω
• その他	システム端子
• 入力切換	S1映像、映像の切り換えはS1映像が優先する
出力端子(側面：各1)	• モニター出力端子 RCAピンジャック1Vp-p、75Ω
許容動作温度	5℃～35℃
外形寸法	約幅250×高さ87×奥行359mm
質量	約2.4kg

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

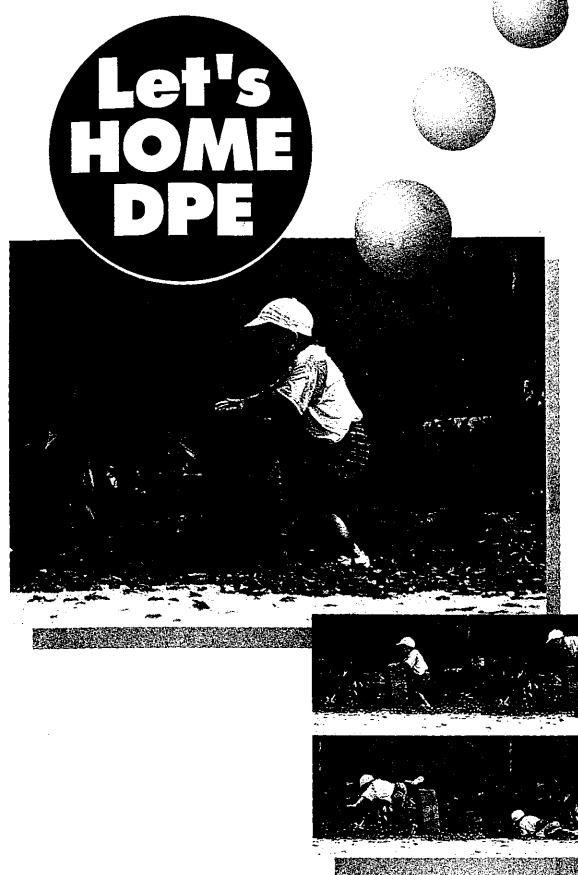
愛情点検 長年ご使用のカラービデオプリンターの点検を!

	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードやプラグが異常に熱い 煙が出たり、異常な臭いや音がする 水や異物が入った 映像が乱れたり、きれいに映らない その他の異常や故障がある 	<p>このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>
	<p>▶</p>	

便利メモ●おぼえのため、記入されると便利です。

お買い上げ日	年 月 日
品番	NV-MP50
販売店名	☎ () -
お客様ご相談窓口	☎ () -

松下電器産業株式会社
ビデオ事業部
 〒571 大阪府門真市松生町1番15号
ビデオシステム事業部
 〒571 大阪府門真市松葉町2番15号

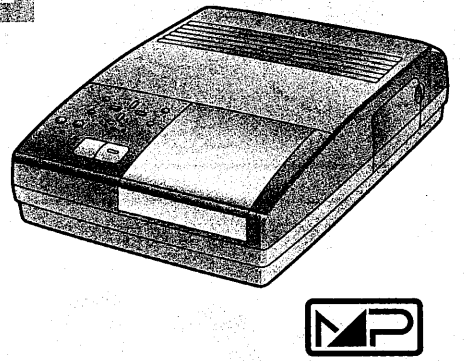


Panasonic

カラービデオプリンター

取扱説明書

品番 NV-MP50



保証書別添付

■この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
 ■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

上手に使うって上手に節電

安全
 準備
 基本
 応用
 その他

このたびはカラービデオプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

特長

1 高画質

様々な画像シーンも先進の画像処理でプリントするから、自然で高画質。

2 おまかせタイトル

ボタンで選ぶだけの内蔵タイトルで、アルバムやポストカードも楽しさ倍増。

3 自動給紙

ボタンを押して、後はプリンターにおまかせ。ペーパーもよこれにくく、高画質。

4 官製はがきプリント

オリジナルのお年玉付き写真年賀状が欲しいときに欲しい枚数だけプリント。

5 デジカム連動

デジカムをシステムコードVW-CA5（別売）でつなげば、高画質の画像も自動プリント。

*デジカムとは、当社のデジタルビデオカメラのことです。

6 ワイド対応

ワイド映像を自動的に判別し、ワイド画でプリント。

*本機と映像機器をS映像コードで接続した場合のみです。

いろいろな作品と使いかたの一例

両親、知人への近況報告に (P18)

異なるシーンを一枚にまとめてアルバムに (P24)

分割画面で名刺等の顔写真作りに (P28)

気に入りの部分を拡大して (P30)

ゴルフやテニスのスイングの研究に (P32)

タイトル機能で文字を入れて、年賀状などに (P34)

もくじ

すぐにお使いになりたい方は、安全上のご注意をお読みのうえ、★マークからお読みください。

安全

安全上のご注意（必ずお守りください）……………4

準備

各部の名前とはたらき……………	10
★接続のしかた……………	13
自動プリントについて……………	14
★プリントできる用紙について……………	15
★ペーパーを入れる……………	16
★インクカセットを入れる……………	16

付属品

電源コード (P13)

映像コード (P13)

クリーニングペーパー 1枚 (P15)

著作権について
あなたが制作した作品や撮影した画像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

基本

★プリントする……………	18
メニューモードの使いかた……………	20
きれいにプリントするために（画質調整）……………	22

応用

異なった画像を組み合わせる（異画面マルチプリント）……………	24
左右に異なる画像を組み合わせる（カードサイズプリント）……………	26
同じ画像を分割して1枚の用紙にプリントする（同画面マルチプリント）……………	28
画像の一部を拡大してプリントする（ズームプリント）……………	30
動きのある映像を連続した画面にしてプリントする（ストロボプリント）……………	32
内蔵のタイトルや枠をプリントする（おまかせタイトルモード）……………	34
枠を入れてプリントする……………	36
タイトルを入れてプリントする（任意のタイトルを入れる）……………	38

その他

取り扱い上のお願い……………	40
エラー表示について……………	42
故障？と思ったら……………	43
カラービデオプリンターについてのQ&A……………	44
保証とアフターサービス……………	46
定格……………	裏表紙

●文中の (P00) は参照いただくページを示しています。

安全

準備

基本

応用

用

その他

安全 お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

煙が出ている、異常に熱い、変なおいが出るときなどは、使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

内部に水や異物が入ったときは、使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

●販売店にご相談ください。

外装ケースがこわれたときは、使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

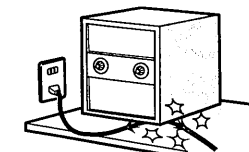
そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。
●お客様による修理は絶対おやめください。

電源コードがいたんだ（芯線の露出など）ときは、使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く



そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

電源コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外で使わない



禁止

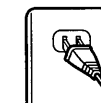
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱し、火災につながります。

●接続する前に、指定の電源、電圧に合っているかもう一度お確かめください。

電源プラグが不完全な接続状態で使わない



禁止



不完全な差し込みは、発熱・火災・感電につながります。

●最後までしっかりと接続してください。

警告

電源コードや電源プラグを破損させない



破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

禁止

例えば、無理な折り曲げ、ねじり、束ね、引っ張り、加工、熱器具への接近、角が鋭利なものや重いものの下敷きなど。

- コードやプラグが破損したときは、販売店にご相談ください。

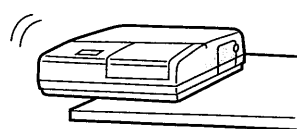
電源プラグのほこりなどはとる



プラグにほこりや金属物が付着すると、湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

- 付着しているときは、プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 時々点検してください。

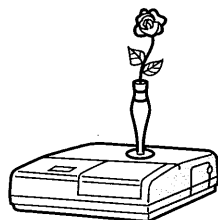
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所に置かない



禁止

頭や足の上などに落下すると、けがにつながるだけでなく、製品の故障にもつながります。

本機の上に、花瓶や水のいった容器、小さな金属物などを置かない



禁止

水や金属物が内部に入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

内部に金属物や燃えやすいものを落とし込んだり、入れたりしない



内部に、金属物などが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

禁止

- 乳幼児にご注意ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



内部に水が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

禁止

- 水が入ったと思われるときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

警告

分解や改造をしない



分解、改造は、火災・感電・故障につながります。

分解禁止

- お手入れ時の部品の取り外し／取り付けは説明書の指示に従ってください。
- 修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したら本機の金属部や電源プラグにふれない



落雷すると、誘電雷により感電死につながります。

接触禁止

- 使うのをやめ、機器から離れてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



水は電気を通しますので、ぬれていると感電につながります。

禁止

- 必ず、かわいた手で持ってください。

注意

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い所、振動が激しい所に置かない



禁止

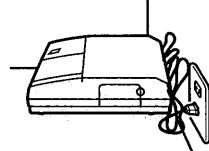
内部に水やほこりが入ったり、激しい振動で内部部品が破損したりすると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。

- 1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検すると、より効果的です)
- 費用についてもそのとき、お確かめください。

電源コードが無理に押し曲げられるような設置のしかたをしない



禁止



- 電源コードが破損し、そのまま使うと、ショートや接触不良で発熱し、火災・故障のおそれがあります。
- 風通しをよくするためにも、周囲は10cmほどあけてください。

本機の通風孔をふさがない



禁止

通風が悪くなり内部に熱がこもり、内部部品が破損して発熱し、火災・故障のおそれがあります。

- 次のような使いかたは、絶対にしないでください。
- 本機を風通しの悪い狭い所に押し込む。
 - テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんやふとんの上に置く。

本機の上に重いものを置いたり、のったりしない



禁止



- バランスがくずれ、倒れたり、落下などして、けがをするおそれがあります。また、重量で本機が変形し、内部部品が破損して、ショートや絶縁不良で発熱し、火災につながるおそれがあります。

電源コンセントに接続したまま移動させない



禁止



- コード破損の原因となります。破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。

電源コードを持って抜かない



禁止

コード破損の原因となります。破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。

- 必ず、電源プラグを持ってください。

注意

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

あやまって内部の電源部に触れると、感電するおそれがあります。通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災につながるおそれがあります。

- インクカセットも取り出しておいてください。

指定された内部以外には手を入れない



指に注意

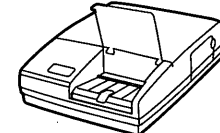
手をはさまれたり、手を損傷させるおそれがあります。

- 乳幼児にご注意ください。

プリント中はペーパー取り出しふたをあけたままにしない



接触禁止



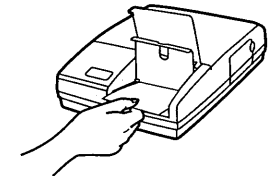
カラープリントをするときに用紙が前後に3回移動します。手がふれると、紙で手を損傷するおそれがあります。

- プリントが完了するまで、ペーパー供給部、プリント受けには手を入れないでください。

プリント中にペーパーを給紙しない



禁止



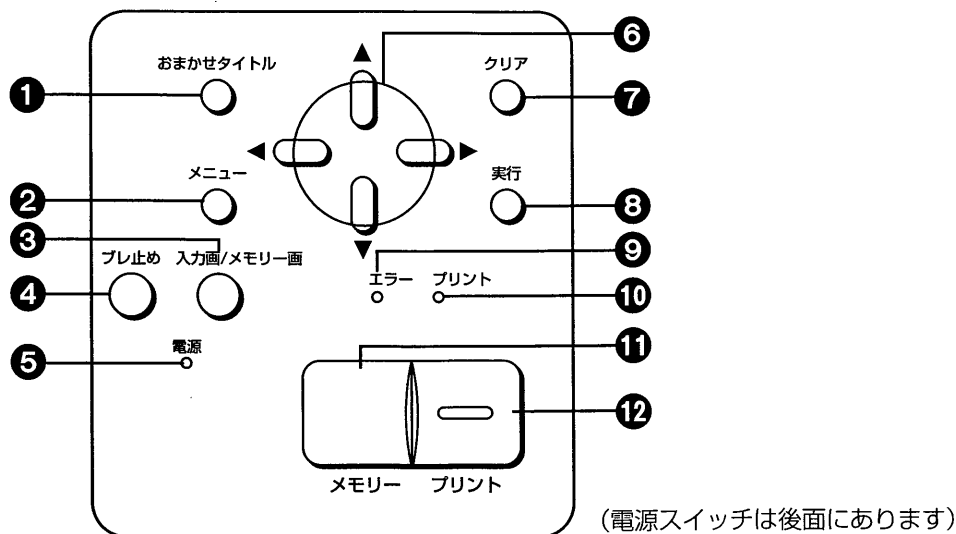
手を損傷するおそれがあるばかりでなく、ペーパーが引き込まれることにより、紙詰まりや故障の原因となります。

各部の名前とはたらき

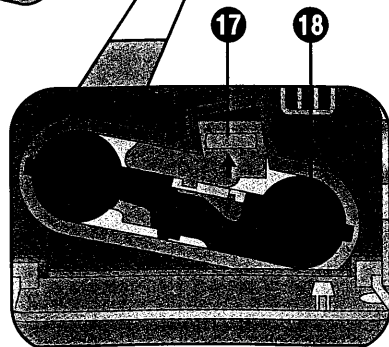
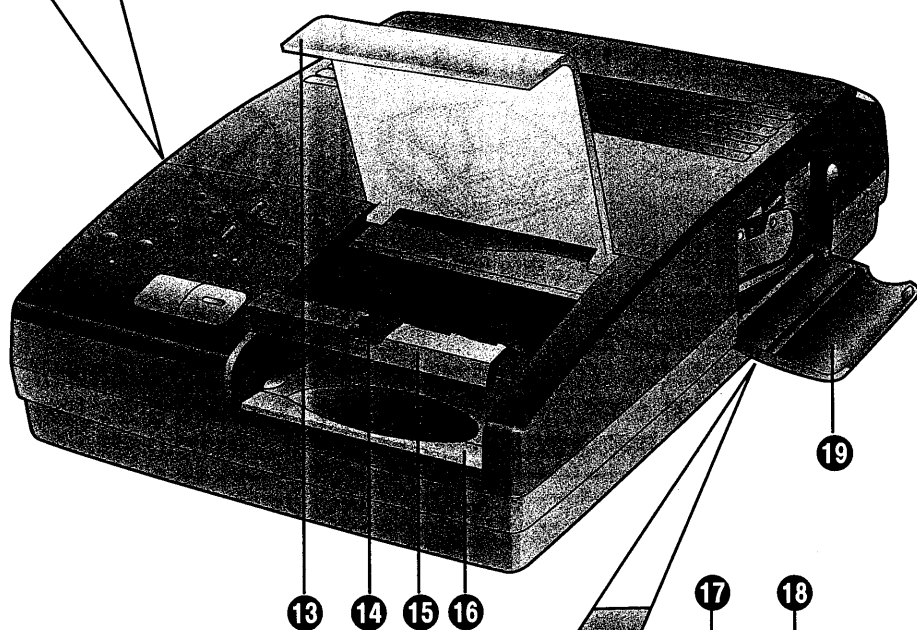
準備

各部の名前とはたらき

〔操作部〕



〔前面〕



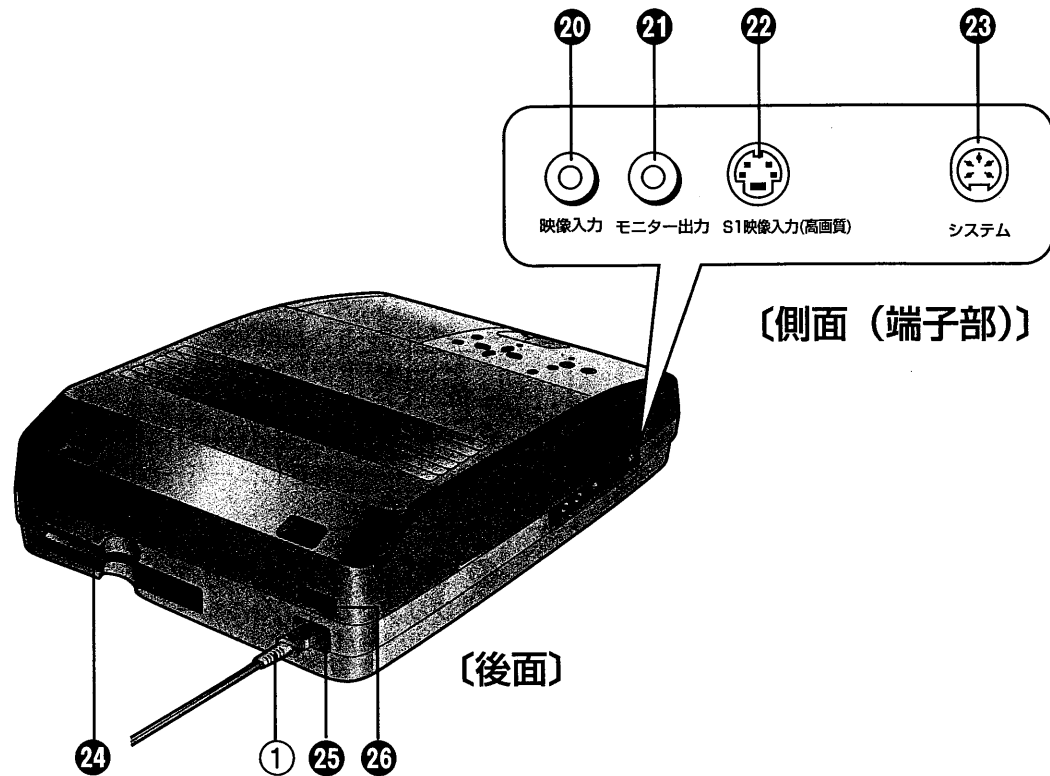
〔側面〕

- ① おまかせタイトルボタン (P34)**
 内蔵のトリミング枠やタイトルを入れてプリントするときに押します。
 トリミングとは、一般的には手入れ、整えるの意味。本書では画像の不要部分を取り除き、構図を整えることです。
 - ② メニューボタン (P20)**
 メニュー画面を表示するときに押します。
 メニュー画面で本機のいろいろな機能を選択できます。
 メニュー画面表示中は選択ボタン、実行ボタン、電源スイッチ以外は動きません。
 - ③ 入力画/メモリー画ボタン (P18)**
 入力画とメモリー画を切り換えるときに押します。
 - ④ プレ止めボタン (P18)**
 動きの速い映像をメモリーしたときに、メモリー画面がぶれる場合に押します。
 - ⑤ 電源ランプ (P18)**
 後面の電源スイッチを「入」にすると点灯します。
 - ⑥ 選択ボタン (P20)**
 主にメニューモードでメニュー内容を選択するときに押します。
 - ⑦ クリアボタン (P18)**
 メモリー画を消去するとき、複数枚印刷を中止するとき、または設定を解除するときに押します。
 - ⑧ 実行ボタン (P21)**
 主にメニューモードで選択した内容を実行するときに押します。
 - ⑨ エラーランプ (P42)**
 紙詰まりが起こったり、プリント用のペーパーやインクがなくなったときなど、正常にプリントできなくなったときに点滅します。
 このときテレビ画面にメッセージが表示されます。
 - ⑩ プリントランプ (P18)**
 メモリーボタンを押すと点灯し、プリント中は点滅しています。
 - ⑪ メモリーボタン (P18)**
 テレビ画面に写っている映像をメモリー（記憶）するときに押します。
 - ⑫ プリントボタン (P19)**
 プリントするときに押します。
 - ⑬ ペーパー取り出しふた (P16)**
 ペーパーを入れるとき、プリントが終了したペーパーを取り出すときに開けます。
 - ⑭ ペーパー確認窓 (P18)**
 ペーパー供給部にペーパーがあるかどうか確認します。
 - ⑮ プリント受け (P16)**
 プリントが終了したペーパーが排出されます。ペーパーを入れるときは、ここを開けてペーパーをペーパー供給部に入れてください。
 - ⑯ ペーパー供給部 (P17)**
 プリント用のペーパーを入れるところです。
 - ⑰ インクカセット取り出しレバー (P17)**
 インクカセットを取り出すときに押し上げます。
 - ⑱ インクカセットそう入部 (P17)**
 インクカセットを入れるところです。
 - ⑲ インクカセット扉 (P16)**
 この部分を開けてインクカセットを出し入れます。
- は通常のプリントをするのに必要なボタン（または部分）です。

準備

各部の名前とはたらき

各部の名前とはたらき (つづき)



20 映像入力端子 (P13)

映像コード (別売) で映像機器の映像出力端子と接続します。

21 モニター出力端子 (P13)

映像コード (付属) でテレビの映像入力端子と接続します。

22 S1 映像入力 (高画質) 端子 (P13)

S 映像コード (別売) で映像機器の S 映像出力端子と接続します。映像入力端子より高画質が得られます。S 映像出力のある機器と接続される場合は、この端子の使用をおすすめします。

23 システム端子 (P14)

当社のデジタルビデオカメラとシステムコード VW-CA5 (別売) で接続すると、デジタルフォトショット機能で録画した静止画映像

を自動的にサーチしてプリントできます。詳しくは、デジタルビデオカメラの説明書をお読みください。

24 紙詰まり取り出し口 (P19)

紙詰まりが起こったときに、この部分から引き抜きます。

25 電源ソケット (P13)

電源コード① (付属) を接続します。

26 電源スイッチ (P18)

本機の電源を入/切します。電源を切ると、メモリー (記憶) した内容はすべて消去されます。また、印刷中に電源を切ると、途中で止まります。

接続のしかた (ご使用の目的に合った接続を選んでください)

■ビデオやカメラに S 映像端子がある場合は ①、②、③ の接続をおすすめします

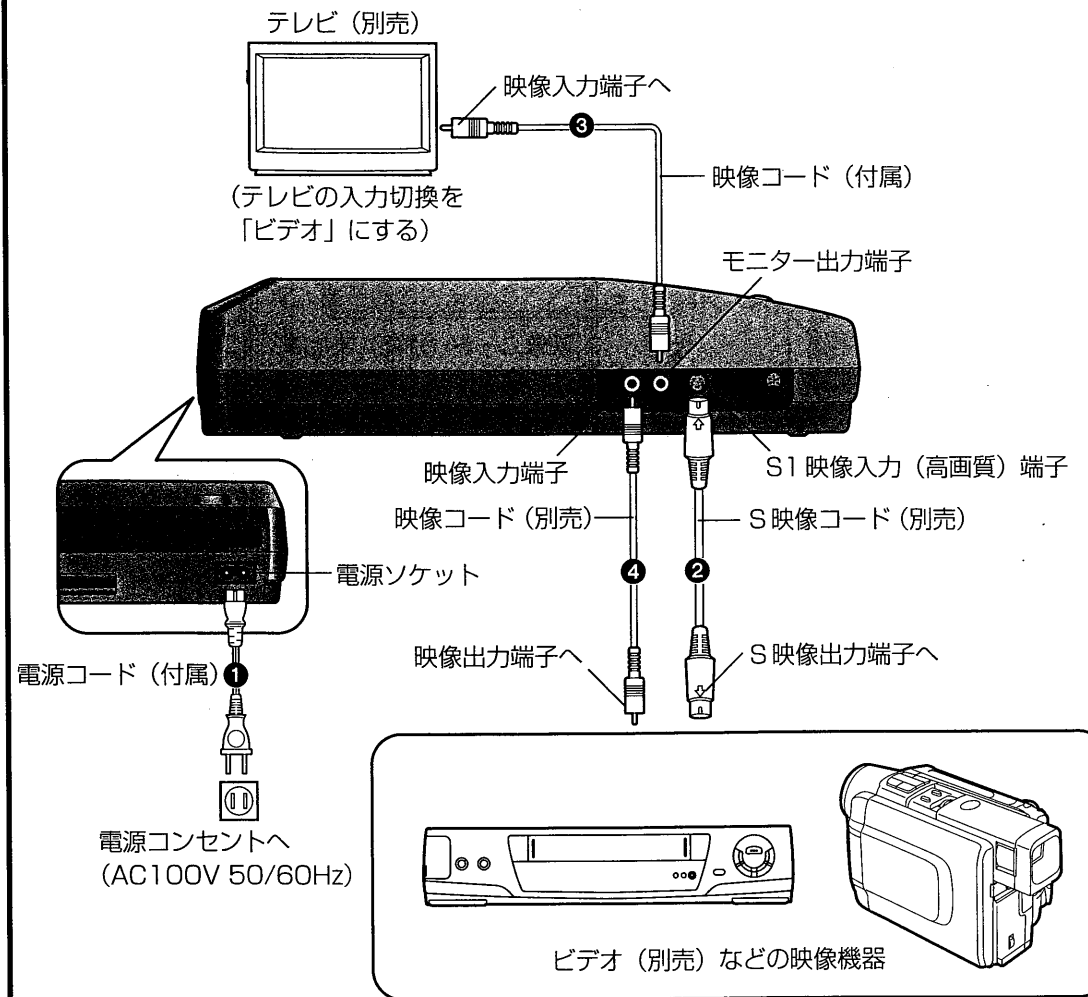
- ②のS映像コードは別売です。VW-CV1 などをお求めください。
- S1映像出力のあるビデオと接続すると、ワイド映像は自動的にワイドでプリントできます。(メニューモードで「ワイド」の項目を「自動」に設定している場合) (P21)

■ビデオやカメラに S 映像端子がない場合は ①、③、④ を接続してください

- ④の映像コードは別売です。RP-CV2A などをお求めください。
- 映像コードは他の映像機器などに付属しているものも使用できます。

<ヒント>

- ビデオやビデオカメラの音声を聞く場合は、ビデオやビデオカメラの音声出力をテレビの音声入力端子に接続してください。
- S1映像入力端子と映像入力端子を同時に接続すると、S1映像入力端子側が優先されます。



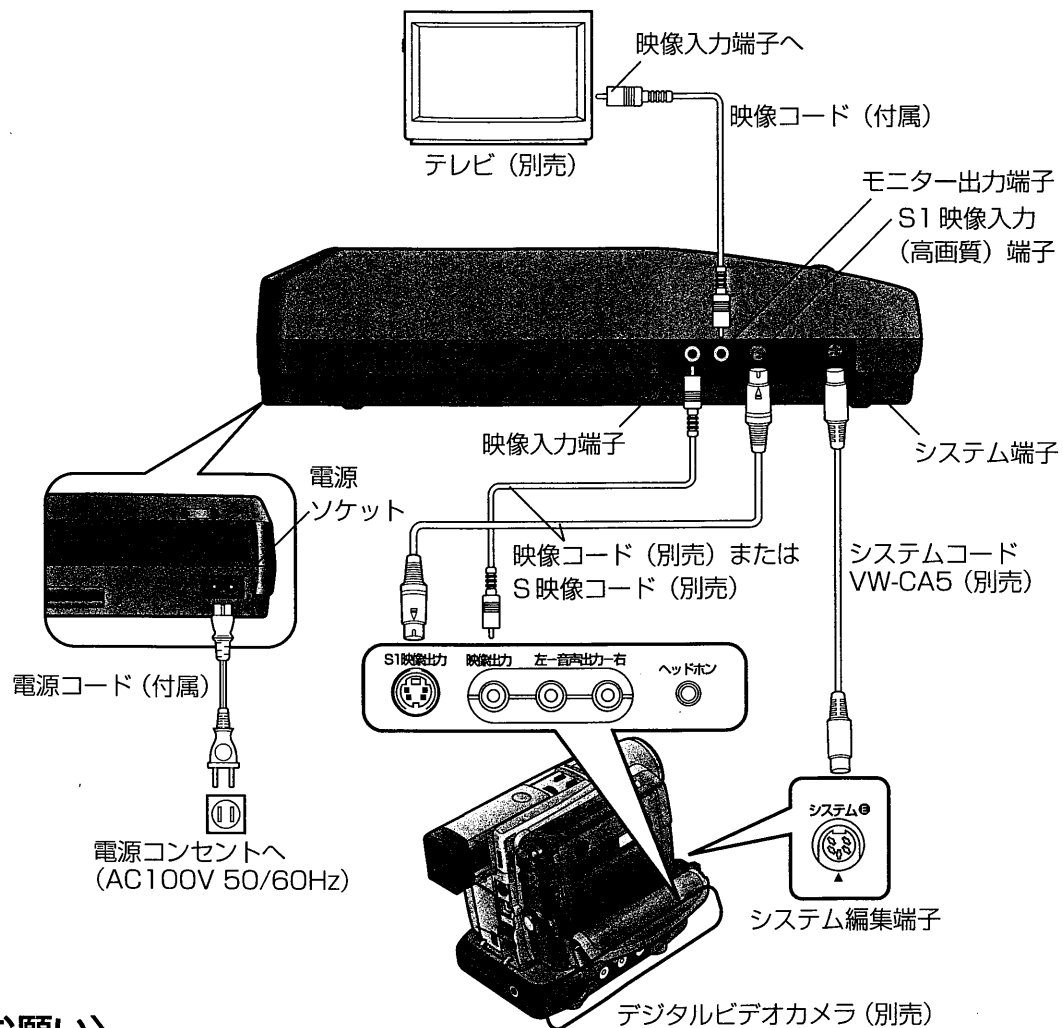
設置時のお願い: 本機は熱昇華転写記録方式のため内部の温度が上昇します。できるだけ風通しのよい所で使用してください。また紙詰まりが起こった場合、紙詰まり取り出し口より紙が排出されますので、後面は 10cm 以上離して使用してください。

自動プリントについて (システム端子のついたデジタルビデオカメラ (別売) が必要です)

映像コード (別売) または S 映像コード (別売) でデジタルビデオカメラと本機を接続します。さらにシステムコード (別売) でデジタルビデオカメラのシステム編集端子と本機のシステム端子を接続すると、デジタルフォトショット機能で録画した静止画像を自動的にサーチしてプリントできます。

〈操作〉

- 1 本機の電源を入れる
- 2 ビデオカメラの電源を入れる
- 3 ビデオカメラ側で自動プリント操作をする (詳しくはデジタルビデオカメラの説明書をお読みください)



〈お願い〉

- 本機の熱さまし処理でプリント速度が遅くなると、自動プリントを停止する場合があります。その場合は再度ビデオカメラ側で自動プリント操作をしてください。
- フォトショットが連続して記録されている場合、自動プリント時にプリントがとばされる場合があります。
- 自動プリント中に、インクや用紙の交換をすると、同じ画像が2枚プリントされる場合があります。
- 同じ画像を何枚も連続してプリントする場合、自動プリント機能は使えません。
- 自動プリントを途中でやめるときは、デジタルビデオカメラの停止ボタンを押してください。本機のクリアボタンを押しても、自動プリントは停止しません。

プリントできる用紙について

■このカラービデオプリンターは次の4種類の用紙を使用できます。(ビデオプリントセット、ビデオプリントインクカセットは マークの付いたものか、当社指定のものをお使いください)

- 取り扱い上のお願い (P40~42) もあわせてお読みください。

1. 標準紙

別売のビデオプリントセット (VW-MPA50) (50枚) が必要です。

- ペーパーは、切手を貼るとはがきとして使えます。
- プリント前に切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字しないでください。ペーパーがそったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前のペーパーに筆記しないでください。
- プリント面に文字を書くときは、油性ペンを使用してください。この場合プリント面どうしを接触させないでください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、ボールペンなどが使えます。強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、気を付けてください。

2. シール紙

別売のビデオプリントセット (VW-MPAS25) (25枚) が必要です。

- プリント前に裏面台紙 (マークのある面) をはがさないでください。紙詰まりや故障の原因となります。
- シールを貼り付ける場合は、貼り付ける部分 (紙、ガラス、プラスチック、金属など) のごみやよごれなどをよくふき取っておいてください。
- プリント後のシールを切り取る場合は、裏面台紙を付けた状態で、市販の「一枚切りカッター」を使用されると便利です。(オルファ社、ライオン社など)

3. 官製はがき

お手持ちの官製はがきと別売のビデオプリントインクカセット (VW-MPH30) (30枚用) が必要です。

- プリント前に切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字しないでください。官製はがきがそったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。

- 官製はがきを使ってプリントすると、紙粉が出ます。その後、標準紙やシールをプリントすると、紙粉の影響で点状の色抜けとなる場合があります。官製はがきのプリント後は、付属のクリーニングペーパーで本機の内部をきれいにしてください。

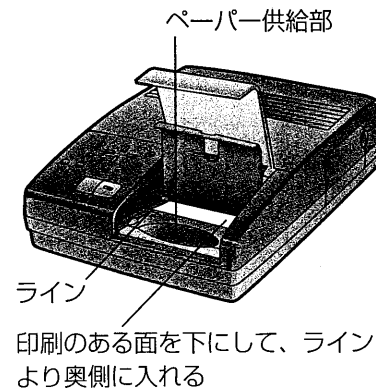
4. 16分割シール紙

別売のビデオプリントセット (VW-MPASD16) (25枚用) が必要です。

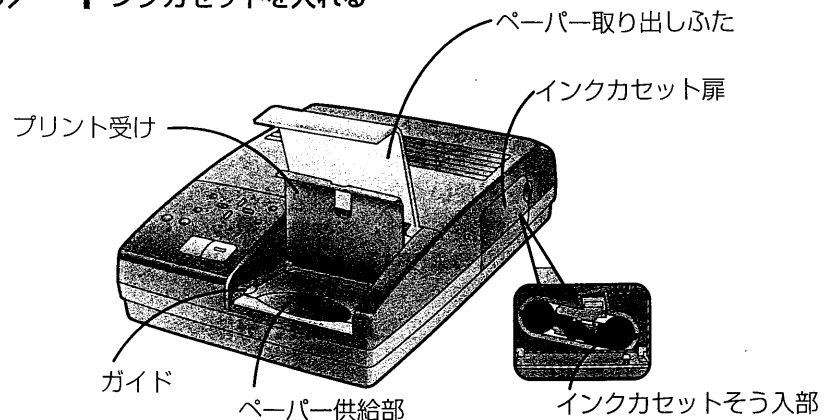
- プリント前に裏面台紙 (マークのある面) をはがさないでください。紙詰まりや故障の原因となります。
- シールを貼り付ける場合は、貼り付ける部分 (紙、ガラス、プラスチック、金属など) のごみやよごれなどをよくふき取っておいてください。
- ワイドモードのプリントには使用できません。

クリーニングペーパーの使いかた

- 1 インクカセットが本機に入っていることを確かめる
 - 2 ペーパー供給部に残っているペーパーを取り出す
 - 3 クリーニングペーパーをペーパー供給部のラインより奥側に入れる
 - 4 本機のメモリーボタンを押した後、プリントボタンを押す (クリーニングが終了して、クリーニングペーパーが排出されます) 手順3~4を3回くり返してください (このときインクは消費されません)
- 使用後にクリーニングペーパーの表面および裏面をやわらかい布などでふくと、数回使えます。ただし、クリーニングペーパーの角が折れ曲がったり、著しい傷が付いた場合は、使わないでください。故障の原因となります。



ペーパーを入れる / インクカセットを入れる



インクカセットを取り出す

インクカセット取り出しレバー
小穴
インクカセット

- インクカセット取り出しレバーを押し上げ、インクカセットをまっすぐに引き抜いてください。

準備

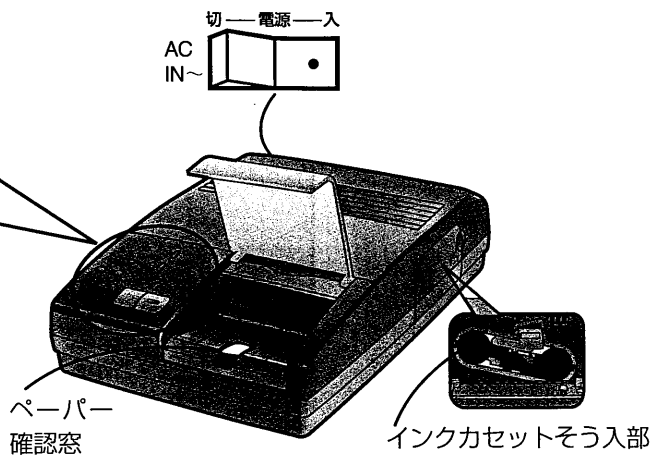
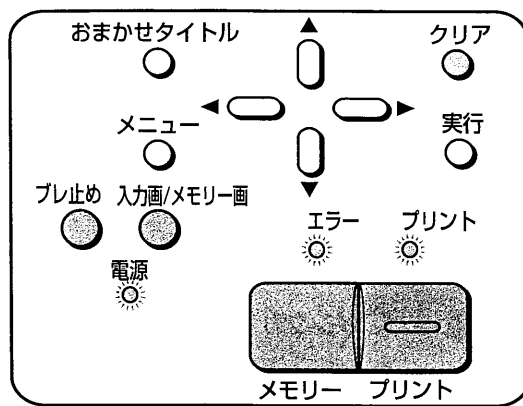
準備

ペーパーを入れる / インクカセットを入れる

ペーパーを入れる / インクカセットを入れる

タイトル/目的	手		順		お願い/ヒント
ペーパーを入れる	<p>1 ペーパー取り出しふたを開ける</p>	<p>2 プリント受けを開ける</p>	<p>3 印刷のある面を下にして (プリントする白紙の面を上にして) ペーパー供給部にペーパーを入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10枚まで入ります。 ● ペーパーはガイドより奥側に納まるように入れてください。 	<p>4 プリント受けを閉じ、ペーパー取り出しふたを閉じる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 折ったり、曲げたり、裏表を逆にして入れないでください。 ● ペーパーのプリント面 (白紙の面) をよごさないでください。 ● ペーパーはよくほぐしてから入れてください。 ● ペーパーをペーパー供給部に入れるときの手前が、プリントされる画像の左側となります。
インクカセットを入れる	<p>1 インクカセット扉を開ける</p>	<p>2 インクシートのたるみを取る</p> <p>インクシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 指で押しながら、矢印方向に回してください。 ● インクカセットは、別売のビデオプリントセット (P15) に入っています。 	<p>3 小穴のある方を上にして、インクカセットそう入部の奥までしっかり押し込む</p> <p>小穴</p>	<p>4 インクカセット扉を閉じる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 確実にインクカセットを入れたことを確認した後、閉じてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● インクカセットのインクシートにふれたり、引き出したりしないでください。 ● インクカセットに貼ってあるラベルをはがさないでください。 ● インクシートとはインクカセット内の幅の広いテープのことです。 ● インクカセットのインクシートを使い切ったときは新しいものを使用してください。使用済みのインクカセットは再使用できません。 ● より良い画質でプリントするためには、同一の箱内のインクカセットとペーパーを使用してください。

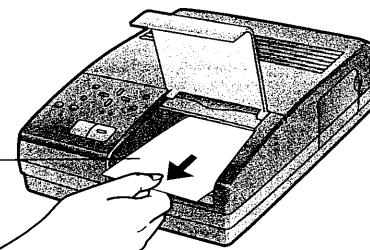
プリントする



プリント終了後は

図のようにしてプリント済みのペーパーを取り出します。

プリント受け



- 紙詰まりの原因となりますので、プリント受けにプリント済みのペーパーを11枚以上ためないようにしてください。

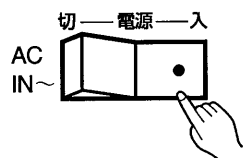
タイトル/目的

プリントする

- 通常のプリント操作です。
- プリント前にインクシートのたるみを取ったインクカセットがインクカセットそう入部に入っていることを確認してください。
- ペーパー供給部にペーパーがあることを、ペーパー確認窓から確認した後、プリントしてください。

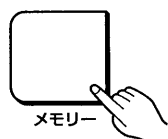
手

1 電源スイッチを「入」にする



- 数秒後に電源ランプが点灯します。

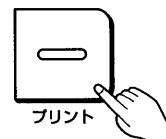
2 テレビ画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す



- プリントランプが点灯します。
- メモリーをやり直すときは、入力画/メモリー画ボタンを押して、プリントランプを消灯させ、再度メモリーボタンを押すと新しい画像がメモリーされます。

順

3 プリントランプが点灯していることを確かめて、プリントボタンを押す



- プリントが始まります。
- プリント中、テレビ画面はメモリー画になっています。プリントが終わると入力画に戻ります。

お願い/ヒント

- プリント中、ペーパーが動いているときにペーパーを引っ張らないでください。
- プリント中にペーパーをペーパー供給部に入れないでください。
- プリント中にインクカセットを取り出さないでください。
- ペーパー供給部にペーパーがないときやペーパーが正しく入っていない場合に、プリントボタンを押した後で「ペーパーをセットして〔プリント〕を押してください」の表示（約25秒後）が出る場合があります。このときは、ペーパーを正しく入れ直してください。
- 2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- 本機は高温になるとプリント画の縁に薄い色が付くことがあります。
- 印刷中に電源スイッチを「切」にしないでください。プリント動作は停止し、再度電源を入れると、途中までプリントした状態で排出されます。

<ヒント>

- 同じ画像を再度プリントしたいとき
プリント終了後、再度入力画/メモリー画ボタンを押して、テレビ画面をメモリー画にしてプリントボタンを押すと、同じ画像を再度プリントできます。

本機のプリント動作中は、上図操作部のボタンは働きません。

■プレ止め

動きのある映像でメモリー画面がぶれるときに使用してください。ボタンを押すと、画面に「プレ止め」の表示が出ます。



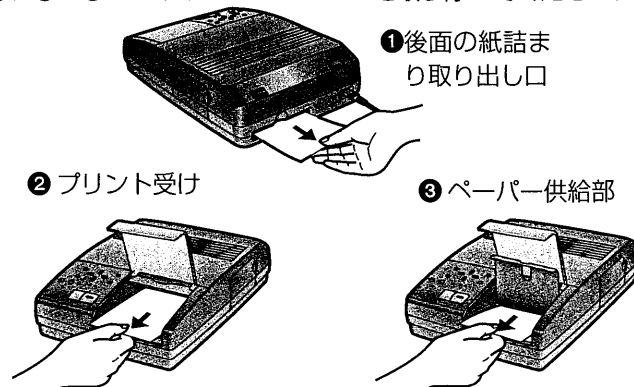
- テレビによってはメモリーした画像がわずかにぶれていることがありますが、プリント画には影響しません。

■同じ画像を連続プリントするには

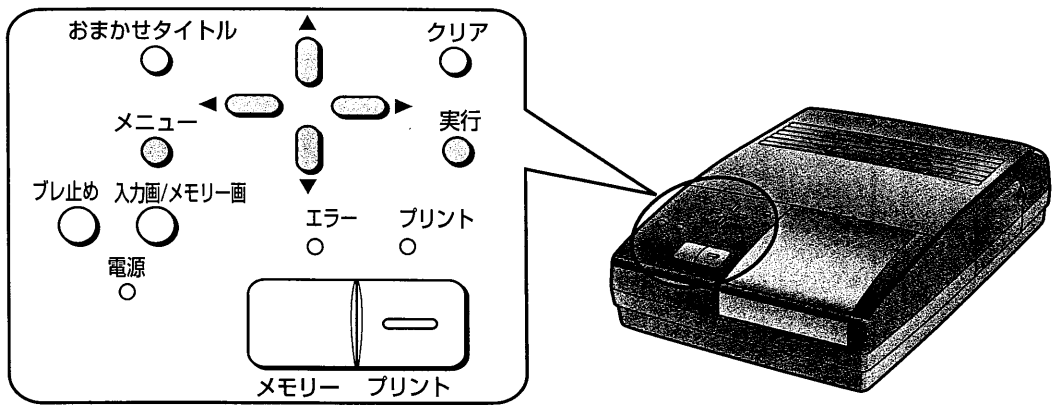
- メニュー画面でプリント枚数（10枚まで設定できます）を設定してください。（P20）
- テレビ画面の右上に残り枚数の表示が出ますが、そのときプリント中のものを含めた枚数が表示されています。
- 残り枚数が2枚以上のときに連続プリントを中止するには、クリアボタンを押してください。

■紙詰まりを起こしたときは

「ペーパーが詰まりました」というエラーメッセージが表示され、エラーランプが点滅します。この場合、ペーパーの詰まっている場所（以下の①、②、③）よりペーパーを取り除いてください。取り除けないときは一度電源を切り、再び電源を入れて①、②、③のいずれかからペーパーを取り除いてください。



メニューモードの使いかた



メニュー	
①	プリント枚数 : 1
②	プリント機能 : [1画面] えらぶ
③	画質調整 : [標準] 調整する
④	トリミング枠 : [なし] つくる
⑤	タイトル : [なし] つくる
⑥	画面表示 : [あり] なし
⑦	ワイド : [自動] する しない
[◆]えらぶ[◀▶]枚数 [実行]終了	

基本

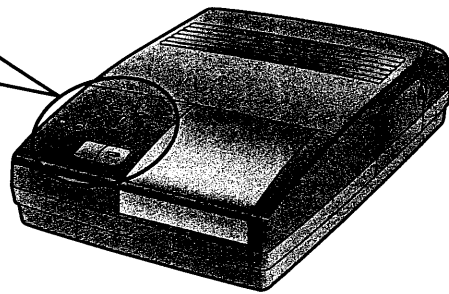
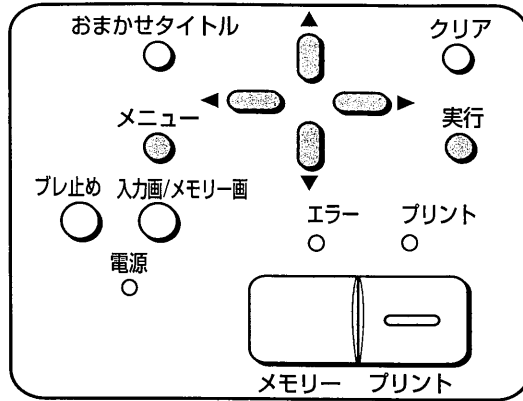
メニューモードの使いかた

基本

メニューモードの使いかた

タイトル/目的	手	順	お願い/ヒント
メニューモードの使いかた 本機のいろいろな機能は、メニュー画面で設定します。	1 メニューボタンを押す ●メニューがテレビ画面に表示されます。	2 ▲、▼ ボタンで各メニューを選ぶ ●マークが選択していることを示しています。	3 ◀、▶ ボタンで設定する ●[]が選択していることを示しています。
4 実行ボタンで終了する ●メニュー画面表示がテレビ画面から消えます。	6 画面表示 : ▲、▶ ボタンで画面表示の有無を選べます。 ●画面表示を「なし」に設定した場合でも、エラーメッセージ、メニュー、おまかせタイトルメニューは表示されます。		●メニュー画面表示中は選択ボタン、実行ボタン、電源スイッチ以外は働きません。 ●画質調整を一度設定すると、[調整]の項目がメニュー画面に表示され、新たに[調整する]を選んで設定するまで前の内容を記憶しています。 ●トリミング枠やタイトルを一度設定すると、[あり]の項目がメニュー画面に表示され、新たに[つくる]を選んで設定するまで前の内容を記憶しています。 ●電源を切るとメモリー（記憶）した内容はすべて消去されます。 ●メニュー画面の表示中に文字が乱れて見づらい場合は、一度メモリー画面にしてから、再度メニュー画面を操作してください。
■メニューの内容について	① プリント枚数 : ◀、▶ ボタンでプリントしたい枚数(1~10枚まで)を選べます。 ② プリント機能 : [えらぶ]を選ぶと▲、▼ボタンで各プリント機能を選べます。(P24~33) ③ 画質調整 : [調整する]を選ぶと画質を調整できます。(P22) ④ トリミング枠 : [つくる]を選ぶとトリミング枠を作れます。(P36) ⑤ タイトル : [つくる]を選ぶとタイトルを作れます。(P38)	⑦ ワイド : [自動] S1映像入力端子からワイド映像の信号を自動的に判別しワイド画(62×107mm)にプリント [する] すべての映像をワイド画像でプリント [しない] ワイド映像でも通常画像でプリント	●通常サイズの画像をワイドでプリントすると、横方向に伸びたプリント画像となります。 ●ワイド映像を通常サイズでプリントすると、縦方向に伸びたプリント画像となります。 ●ワイド映像が自動的に判別できるのは、本機と映像機器をS映像コードで接続した場合のみです。

きれいにプリントするために (画質調整)



上手な画質調整のしかた

1. メニューモードで画質調整を標準にし、明暗差のあるカラフルなシーンを1枚プリントする。
2. テレビの画質調整で、プリントしたものに近い色にテレビ画面を調整する。
3. メニューモードの画質調整で、テレビ画面を好みの色合いに調整する。この調整をした後にプリントすると、画面とほとんど同じ色でプリントできます。

基本

きれいにプリントするために

タイトル/目的

きれいにプリントするために (画質調整)

プリントしたい画像は、メモリーする前でも調整できますが、きれいにプリントするために、メモリーした後に調整されることをおすすめします。

手

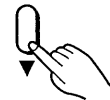
1 メニューボタンを押す



メニュー	
プリント枚数 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀]えらぶ[▶]枚数 [実行終了]

2 ▼ ボタンで“画質調整”を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行終了]

順

3 ▶ ボタンで [調整する] を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行終了]

4 ▲、▼ ボタンで項目を選ぶ



項目については下記をご参照ください。

色	
色のこさ 0	
-	+

[◀▶]えらぶ[▲▼]レベル設定 [実行終了]

お願い/ヒント

- 調整し直すには、もう一度手順1からやり直してください。
- シャープネスの調整をしても、テレビ画面のモニター画質は変化しません。

<ヒント>

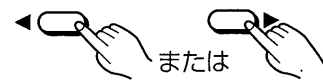
きれいにプリントするための基本は、ビデオカメラできれいな作品に仕上げておくことです。プリント時はS1映像入力(高画質)端子を使用することをおすすめします。以下に留意して撮りましょう。

- 逆光ではできるだけ撮らないでください。
- 屋外で動きのある映像を撮るとき、ビデオカメラにスポーツモードまたは電子シャッター機能がある場合は、1/500くらいにして撮ると、動きのある映像もぶれずにプリントできます。
- 室内の場合は、照明を追加するなどして明るくして撮ってください。
- 「色のこさ」を-9に合わせると、白黒(モノクロ)でプリントできます。

基本

きれいにプリントするために

5 ◀、▶ ボタンでレベルを設定する



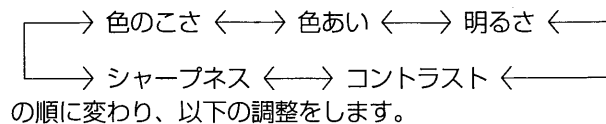
色	
色のこさ +2	
-	+

[◀▶]えらぶ[▲▼]レベル設定 [実行終了]

6 実行ボタンを押す



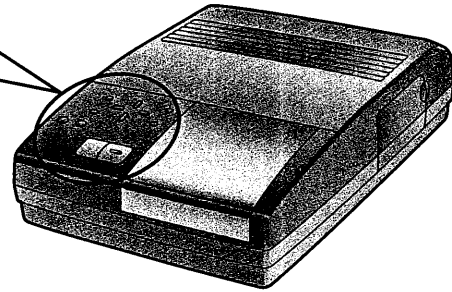
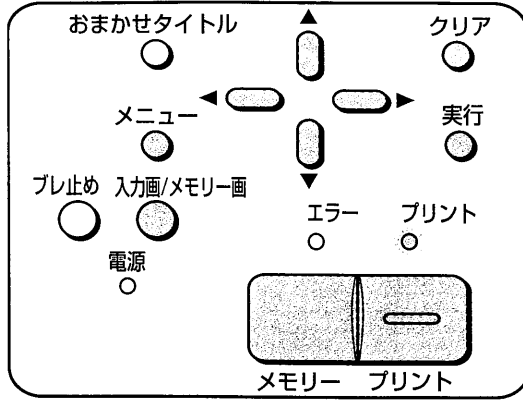
調整の項目は



- 色のこさ : お好みの色の濃さにする
- 色あい : 肌色がきれいになるようにする
- 明るさ : 暗い部分を見やすくする
- コントラスト : 画像の明るさや濃淡を調整する
- シャープネス : 輪郭をはっきりさせる
- 色のこさ、色あい、明るさ、コントラストは ◀、▶ ボタンで-9から+9の範囲でレベルを設定します。
- シャープネスは ◀、▶ ボタンで、L、M、Hの3段階でレベルを調整します。

異なった画像を組み合わせて1枚の用紙にプリントする (異画面マルチプリント)

異なった画像を組み合わせて1枚の用紙にプリントする



16分割時のプリントについて
 16分割時のみ、画像と画像の間に白い野線が入ります。
 (テレビ画面にも表示します)

異なった画像を組み合わせて1枚の用紙にプリントする

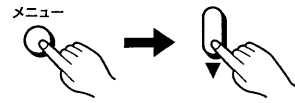
タイトル/目的 **手** **順** **お願い/ヒント**

異なった画像を組み合わせて1枚の用紙にプリントする (異画面マルチプリント)



画面を4、9、または16に分割して、1枚の用紙にプリントできます。
 ●旅行先でのいろいろなシーンを1枚にプリントすることができます。

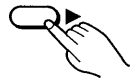
1 メニュー画面より
 ▼ ボタンで“プリント機能”を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	
① プリント機能 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

2 ▶ ボタンで [えらぶ] を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	
① プリント機能 : 1画面	[えらぶ]
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

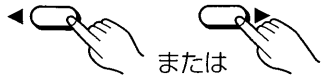
3 ▼ ボタンで “異画面マルチ” を選ぶ



1画面	
① 異画面マルチ : [4面] 9面 16面	
カード	
同画面マルチ	
ズーム	
ストロボ	

[◀▶]えらぶ [実行]終了

4 ◀、▶ ボタンで分割したい画面数を選ぶ



1画面	
① 異画面マルチ : [4面] 9面 16面	
カード	
同画面マルチ	
ズーム	
ストロボ	

[◀▶]えらぶ [実行]終了

■メモリした画像を取り消す
 プリントランプ点灯時に、クリアボタンを押す
 押しごとに、後ろから1コマずつ消去されます。
 (取り消した部分に新しくメモリーするには、
 入力画/メモリー画ボタンを押してプリント
 ランプを消灯させた後、メモリーボタンを押
 します)

■最初からメモリーをやり直す
 入力画/メモリー画ボタンを押して、プリント
 ランプを消灯させ、再度メモリーする (手順6)

■途中で設定をやめる
 プリントランプ消灯時に、クリアボタンを
 2回押す

〈ヒント〉

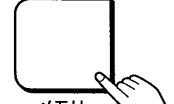
- メモリーした画像は、後から順番を入れ換えるなどの編集操作はできません。
- プリント終了後に、再度入力画/メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、再度プリントボタンを押すと同じものをプリントできます。
- すべての画面を埋めずにプリントすることもできます。その場合、メモリーしていない部分は空白になります。(画像は画面左上から順番にメモリーされます。1コマおきに空白を作るなどの編集操作はできません) 以下は9分割にしたときの例です。

5 実行ボタンを押す



異画面マルチ

6 メモリーボタンを押す



●約1秒間メモリーされた画像が表示された後、入力画面に戻ります。

異画面マルチ

押すごとに左上から画像がメモリーされます。

7 プリントランプが点灯しているのを確認する

●マルチ画面をすべてメモリーしていない場合は、入力画/メモリー画ボタンを押して、プリントランプを点灯させます。

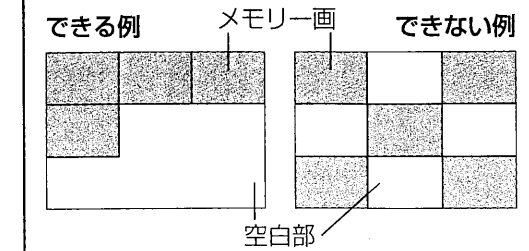
異画面マルチ	プリント枚数
--------	--------

8 プリントボタンを押す



●プリントが始まります。

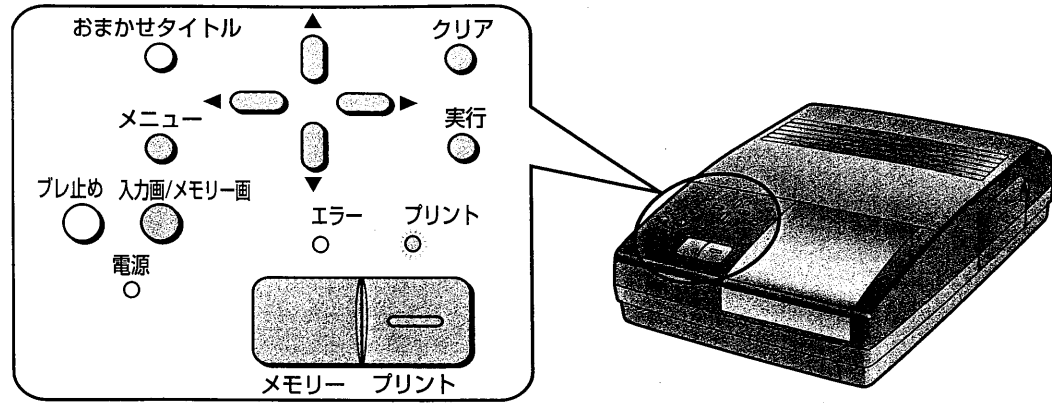
異画面マルチ	プリント枚数
--------	--------



応用

応用

左右に異なる画像を組み合わせてプリントする (カードサイズプリント)



左右に異なる画像を組み合わせてプリントする

左右に異なる画像を組み合わせてプリントする

応用

応用

タイトル/目的

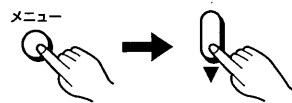
左右に異なる画像を組み合わせてプリントする (カードサイズプリント)



画像の一部を取り出し、2つの画像をたて長に2画面プリントできます。
 ●2つの画像を比較するときなどに使用すると便利です。

手

1 メニュー画面より▼ボタンで“プリント機能”を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行終了]

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ

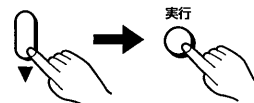


メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [3画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行終了]

順

3 ▼ボタンで“カード”を選び実行ボタンを押す



1画面	異画面マルチ
カード	異画面マルチ
同画面マルチ	ズーム
ストロボ	

[◀▶]えらぶ [実行終了]

4 ◀、▶ボタンを押して、左右のメモリー位置を決める



●左右のみ調整できます。



お願い/ヒント

■メモリーした画像を取り消す
 プリントランプ点灯時に、クリアボタンを押すことに、1コマずつ消去されます。
 (取り消した部分に新しくメモリーするには、プリントランプを消灯させた後でメモリーボタンを押します)

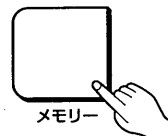
■最初からメモリーをやり直す
 入力画/メモリー画ボタンを押して、プリントランプを消灯させ、再度メモリーする (手順4~7)

■途中で設定をやめる
 プリントランプ消灯時に、クリアボタンを2回押す

〈ヒント〉

- プリントランプの点灯、消灯は、入力画/メモリー画ボタンを押すごとに切り換わります。
- プリント終了後に、再度入力画/メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ画像をプリントできます。
- 手順5までの操作の後、入力画/メモリー画ボタンを押してプリントランプを点灯させ、8の操作をすると、右側だけにプリントできます。(はがきとして使用するときなどに便利です)

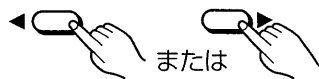
5 メモリーボタンを押す



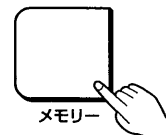
●約1秒間メモリーされた画像が表示された後、入力画面に戻ります。



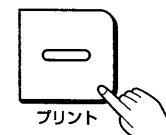
6 ◀、▶ボタンを押して、左右のメモリー位置を決める



7 メモリーボタンを押す



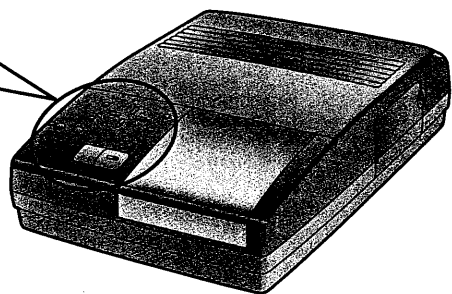
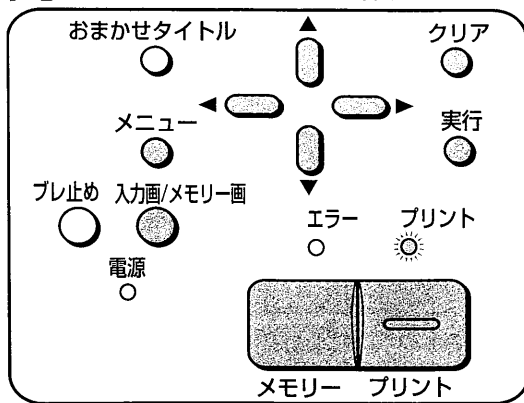
8 プリントボタンを押す



●プリントが始まります。



同じ画像を分割して1枚の用紙にプリントする (同画面マルチプリント)



同じ画像を分割して1枚の用紙にプリントする

同じ画像を分割して1枚の用紙にプリントする

タイトル/目的

同じ画像を分割して1枚の用紙にプリントする

(同画面マルチプリント)

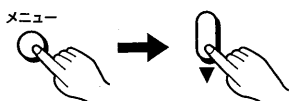


1枚の用紙を4、9、または16に分割し、メモリーした画像を縮小してプリントします。

●シール用のビデオプリントセットを使って、名刺に顔写真をはるときなどに使用すると便利です。

手

1 メニュー画面より▼ボタンで“プリント機能”を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	
プリント機能 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない
[◀▶]えらぶ	[実行]終了

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ



メニュー	
プリント枚数 : 1	
プリント機能 : [1画面]	えらぶ
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない
[◀▶]えらぶ	[実行]終了

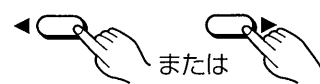
順

3 ▼ボタンで“同画面マルチ”を選ぶ



1画面	
異画面マルチ	
カード	
同画面マルチ : [4画]	9画 16画
ズーム	
ストロボ	
[◀▶]えらぶ	[実行]終了

4 ◀、▶ボタンで分割したい画面数を選ぶ



1画面	
異画面マルチ	
カード	
同画面マルチ : [4画]	9画 16画
ズーム	
ストロボ	
[◀▶]えらぶ	[実行]終了

お願い/ヒント

■メモリーした画像を取り消す
プリントランプ点灯時に、クリアボタンを押す (取り消した後に新しくメモリーするには、プリントランプを消灯させた状態でメモリーボタンを押します)

■途中で設定をやめる
プリントランプ消灯時に、クリアボタンを1回押す

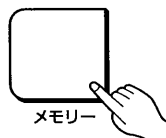
- <ヒント>
- プリントランプの点灯、消灯は、入力画/メモリー画ボタンを押すことに切り換わります。
 - プリント終了後に、再度入力画/メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ画像をプリントできます。
 - プリントしたい画像をメモリーさせてから、メニュー画面で同画面マルチプリントを選べます。

5 実行ボタンを押す

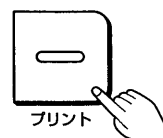


同画面マルチ	

6 メモリーボタンを押す



7 プリントボタンを押す



●プリントが始まります。



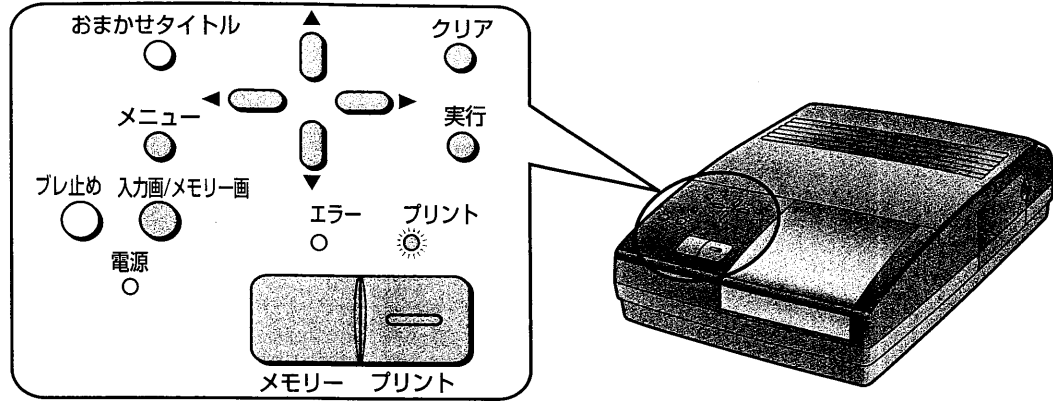
応

用

応

用

画像の一部を拡大してプリントする (ズームプリント)



画像の一部を拡大してプリントする

画像の一部を拡大してプリントする

応

用

応

用

タイトル/目的

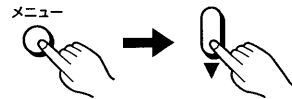
手

順

お願い/ヒント

画像の一部を拡大してプリントする (ズームプリント)

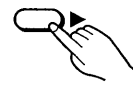
1 メニュー画面より▼ボタンで“プリント機能”を選ぶ



メニュー	
プリント枚数	: 1
プリント機能	: [1画面] えらぶ
画質調整	: [標準] 調整する
トリミング枠	: [なし] つくる
タイトル	: [なし] つくる
画面表示	: [あり] なし
ワイド	: [自動] する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

2 ▶ボタンで「えらぶ」を選ぶ



メニュー	
プリント枚数	: 1
プリント機能	: [1画面] えらぶ
画質調整	: [標準] 調整する
トリミング枠	: [なし] つくる
タイトル	: [なし] つくる
画面表示	: [あり] なし
ワイド	: [自動] する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

3 ▼ボタンで“ズーム”を選ぶ



1画面	異画面マルチ
カード	同画面マルチ
ズーム	ストロボ

[◀▶]えらぶ [実行]終了

4 実行ボタンを押す



●一部分を拡大するため画像は粗くなります。

■メモリーした画像を取り消す
プリントランプ点灯時に、クリアボタンを押す (取り消した後に新しくメモリーするには、プリントランプを消灯させた状態でメモリーボタンを押します)

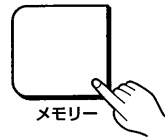
■途中で設定をやめる
プリントランプ消灯時に、クリアボタンを1回押す

- <ヒント>
- プリントランプの点灯、消灯は、入力画/メモリー画ボタンを押すごとに切り換わります。
 - プリント終了後に、再度入力画/メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ画像をプリントできます。
 - プリントしたい画像をメモリーさせてから、メニュー画面でズームプリントを選べます。

メモリーした画像の一部分を、縦横約2倍に拡大してプリントできます。

- 2~3人で映っている画像から一人だけを拡大してプリントしたり、小さく映っている被写体を拡大してプリントするときなどに便利です。

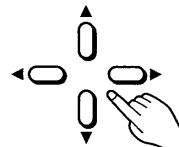
5 メモリーボタンを押す



- 画面の一部が約2倍に拡大されます。



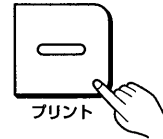
6 ▲、▼、◀、▶ボタンで位置を決める



- 押し続けると、連続的にメモリー画が移動します。



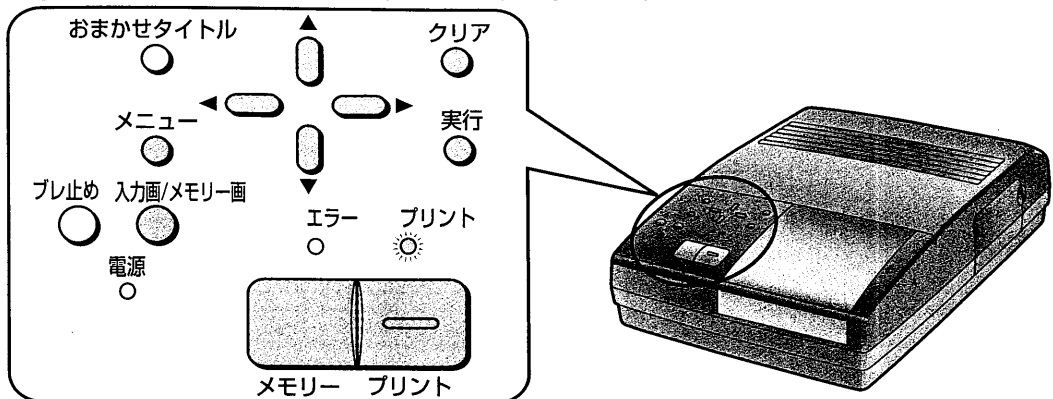
7 プリントボタンを押す



- プリントが始まります。

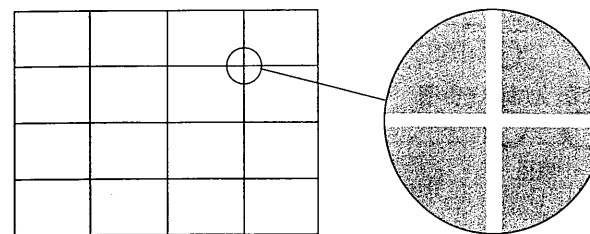


動きのある映像を連続した画面にしてプリントする (ストロボプリント)



16分割時のプリントについて

16分割時のみ、画像と画像の間に白い罫線が入ります。
(テレビ画面にも表示します)



動きのある映像を連続した画面にしてプリントする

動きのある映像を連続した画面にしてプリントする

応

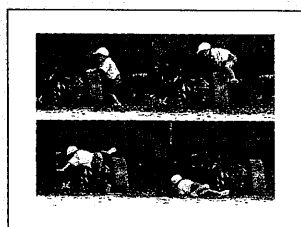
用

応

用

タイトル/目的

動きのある映像を連続した画面にしてプリントする (ストロボプリント)



画面を4、9、または16に分割して、一連の動作を1枚の用紙にプリントできます。
●テニスやゴルフなど、フォームのプリントに使用すると便利です。
●ストロボの速度は3種類の中から選べます。ストロボ速度、ストロボモードの設定でメモリー時間が決まります。

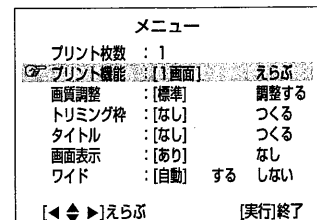
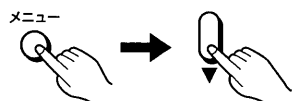
	ノーマル	スイング
おそい	3.0秒	2.0秒
ふつう	2.0秒	1.8秒
はやい	1.0秒	1.4秒

手

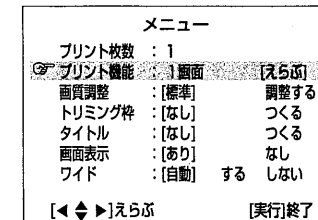
順

お願い/ヒント

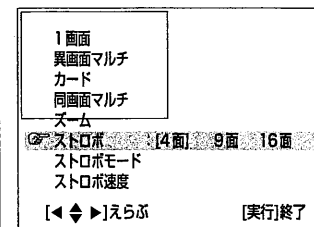
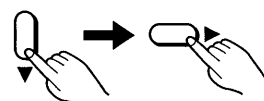
1 メニュー画面より▼ボタンで“プリント機能”を選ぶ



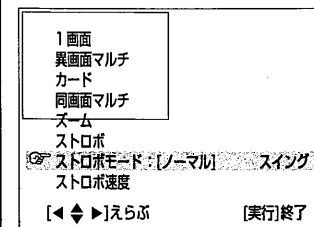
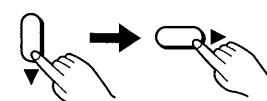
2 ▶ボタンで「えらぶ」を選ぶ



3 ▼ボタンで“ストロボ”を選び分割したい画面数を選ぶ



4 ▼ボタンで“ストロボモード”を選び、モードを選ぶ



■メモリーした画像を取り消す
プリントランプ点灯時に、クリアボタンを押す
押しごとに、1コマずつ消去されます。
(取り消した部分に新しくメモリーするには、
プリントランプを消灯させた後でメモリーボ
タンを押します)

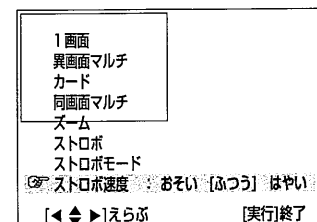
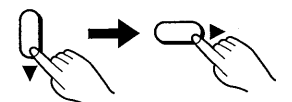
■最初からメモリーをやり直す
入力画/メモリー画ボタンを押して、プリン
トランプを消灯させ、再度メモリーする
(手順7)

■途中で設定をやめる
プリントランプ消灯時に、クリアボタンを
2回押す

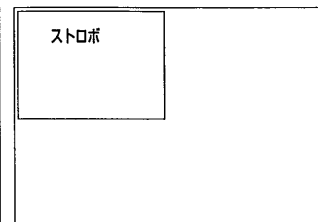
＜ヒント＞
●プリントランプの点灯、消灯は、入力画/
メモリー画ボタンを押すごとに切り換わり
ます。
●プリント終了時に、再度入力画/メモリー
画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、
同じ画像をプリントできます。

■ストロボモードの使い分けかた
ノーマル：画面が均等な速さでメモリーされ
ます。
スイング：中間部分が速く、前後がゆるやか
になります。テニスやゴルフなど、
スイングのプリントに適していま
す。

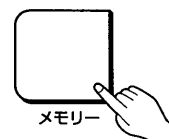
5 ▼ボタンで“ストロボ速度”を選び速度を選ぶ



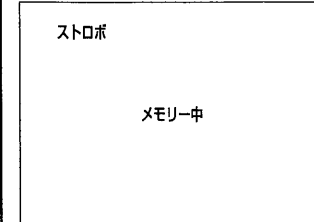
6 実行ボタンを押す



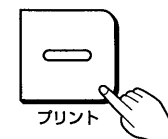
7 メモリーボタンを押す



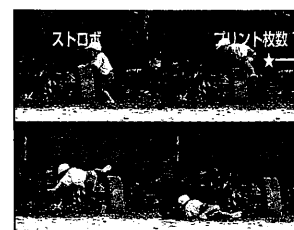
●連続画面がメモリーされま
す。(メモリー中は画面が
白くなります)



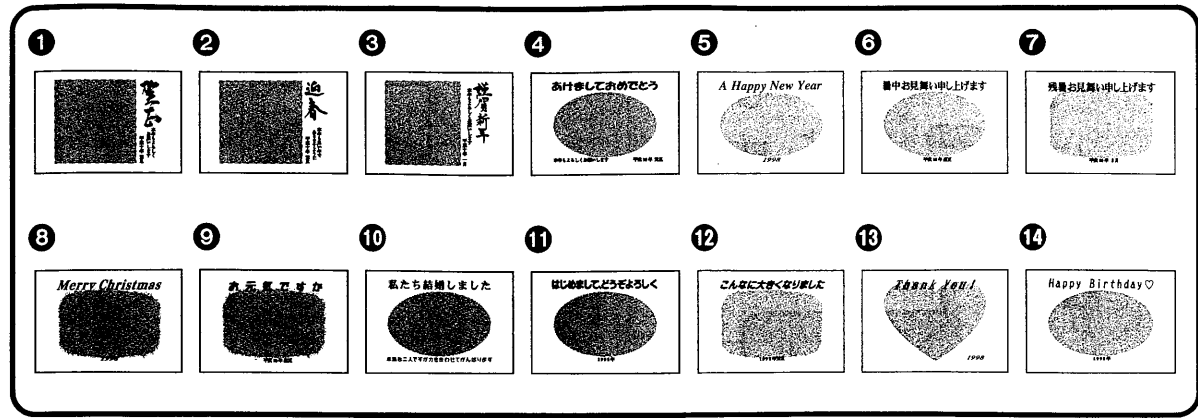
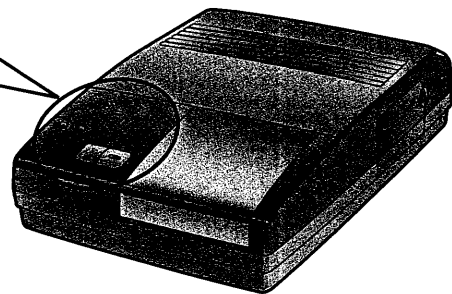
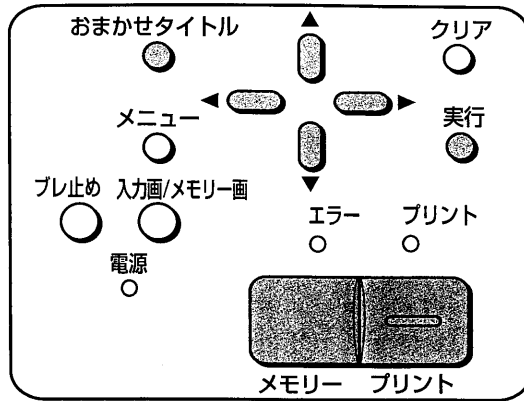
8 プリントボタンを押す



●プリントが始まります。



内蔵のタイトルや枠をプリントする (おまかせタイトルモード)



内蔵のタイトルや枠をプリントする

内蔵のタイトルや枠をプリントする

応

用

応

用

タイトル/目的

手

順

お願い/ヒント

内蔵のタイトルや枠をプリントする (おまかせタイトルモード)



おまかせタイトルモードを使うと内蔵のトリミング枠やタイトルを入れることができます。

●おまかせタイトルモードには右ページ上図の14種類の作例があります。(あいさつ文との組み合わせでは24種類になります)
“あいさつ”の文字に最初から色を変えたものがあります。

色	作例番号
黒色	①、②、③
赤色	④、⑤、⑧
水色	⑥、⑦、⑫
ピンク	⑩、⑬、⑭
緑色	⑨、⑪

1 おまかせタイトルボタンを押す



あいさつ	【真正】	【迎音】
麗賀新年	あけまして	麗賀新年
ニューイヤー	新年お見舞い	ニューイヤー
残暑お見舞い	クリスマス	残暑お見舞い
お元気ですか	結婚しました	お元気ですか
はじめまして	こんなに大きく	はじめまして
サンキュー	パーサー	サンキュー

[おまかせ]とりけし
[◀▶]えらぶ [実行]決定

2 ◀、▶、▲、▼ ボタンで“あいさつ”の中のいずれかを選び、実行ボタンを押す



あいさつ	【真正】	【迎音】
麗賀新年	あけまして	麗賀新年
ニューイヤー	新年お見舞い	ニューイヤー
残暑お見舞い	クリスマス	残暑お見舞い
お元気ですか	結婚しました	お元気ですか
はじめまして	こんなに大きく	はじめまして
サンキュー	パーサー	サンキュー

[おまかせ]とりけし
[◀▶]えらぶ [実行]決定

5 ▲、▼ ボタンで“月”表示のいずれかを選び実行ボタンを押す



●作例により選択できる内容が異なります。

月	【真正】	【迎音】
元日	なし	元日
なし	なし	なし

[おまかせ]とりけし
[◀▶]えらぶ [実行]決定

6 プリント操作をする
1. メモリーボタンを押す
2. プリントボタンを押す

3 ▲、▼ ボタンで“文”を選び実行ボタンを押す



●⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑫、⑬、⑭の作例では「文」は選択できません。

文	【真正】	【迎音】
本年もよろしくお祈りします	なし	本年もよろしくお祈りします
本年も良い年でありますように	なし	本年も良い年でありますように
なし	なし	なし

[おまかせ]とりけし
[◀▶]えらぶ [実行]決定

4 ▲、▼ ボタンで“年”表示のいずれかを選び実行ボタンを押す



●◀、▶ ボタンで年号を変えることができます。

年	【真正】	【迎音】
1998	平成10年	1998
なし	なし	なし

[おまかせ]とりけし
[◀▶]えらぶ [▶]年をかえる [実行]決定

●タイトル表示はテレビ画面上では一部欠けますが、プリントには影響ありません。
●年号は西暦で1996～2028年、または平成8年～40年の間で設定することができます。
●電源を切るとメモリー(記憶)した内容はすべて消去されます。
●⑩で文:[よろしくお祈り...(これからもよろしくお祈り申し上げます)]を選択すると、トリミング枠はスノーとなります。(上図の⑦、⑧、⑨、⑫がスノーの例です)

＜ヒント＞

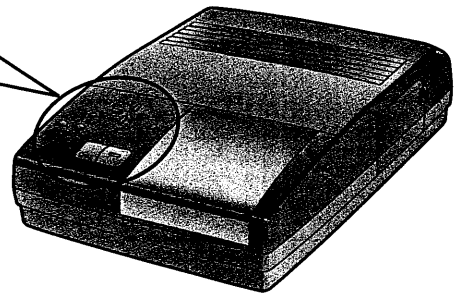
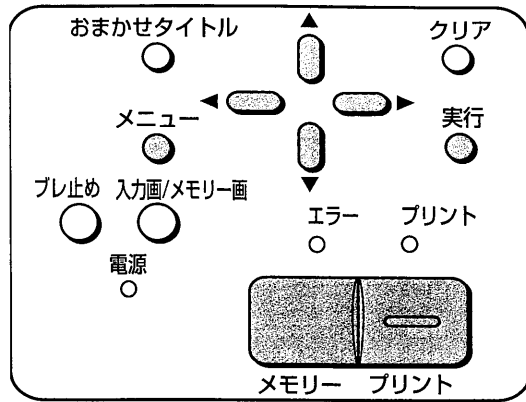
●テレビ画面上のトリミング枠やタイトルを画面から消したいときは、おまかせタイトルボタンを押します。
●トリミング枠とタイトルのどちらか一方だけを消したいときは、メニューモードのトリミング枠、またはタイトルを[なし]に設定します。
([あり]に設定すると、トリミング枠、またはタイトルが再度現れます)

使いかたの例

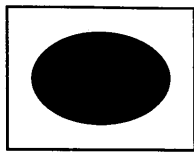
- ① オリジナルな写真入り年賀状
- ② クリスマスカード
- ③ お誕生日のお祝いのメッセージ
- ④ 結婚のあいさつ
- ⑤ ニューフェースの紹介
- ⑥ わんぱく盛り、元気な様子をお便りで
- ⑦ バレンタインデーに感謝を込めてハートのトリミング枠と Thank you !

■途中で設定をやめる
おまかせタイトルボタンを押す

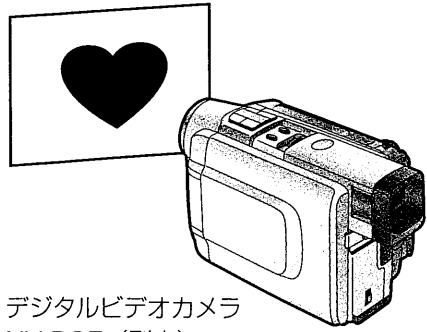
枠を入れてプリントする



①



②



デジタルビデオカメラ
NV-DS5 (別売)

枠を入れてプリントする

枠を入れてプリントする

応用

応用

タイトル/目的

手

順

お願い/ヒント

枠を入れてプリントする

トリミング枠の作りかたには右ページ上図の2つの方法があります。



- ①内蔵の四角、だ円、スノー、ハートの4種類から選ぶ
(四角の枠は大きさが変えられます)
●画像の上下や周囲に黒い帯が現れる場合(シネマ映画など)、黒い帯の部分を選択することができます。
- ②お手持ちのビデオカメラでトリミング枠などを撮って作る

1 メニューボタンを押す

メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [1画面]	調整する
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

2 ▼ ボタンで“トリミング枠”を選ぶ

メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [1画面]	調整する
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

3 ▶ ボタンで [つくる] を選ぶ

メニュー	
プリント枚数 : 1	えらぶ
プリント機能 : [1画面]	調整する
画質調整 : [標準]	調整する
トリミング枠 : [なし]	つくる
タイトル : [なし]	つくる
画面表示 : [あり]	なし
ワイド : [自動]	する しない

[◀▶]えらぶ [実行]終了

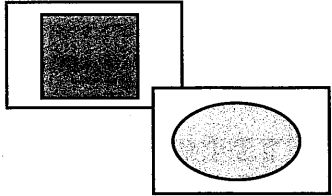
4 ▼ ボタンで2つの方法より選び、[する]を選ぶ

トリミング枠	
枠をえらぶ	しない [する]
メモリー	

[◀▶]えらぶ [実行]終了

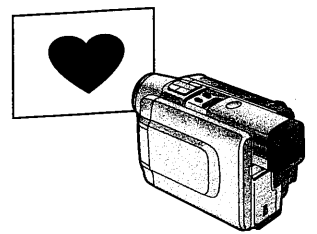
① “枠をえらぶ” を選んだ場合:

四角、だ円、スノー、ハートの4種類の中から選び、[する]を選びます。
●四角の枠は ◀、▶、▲、▼ ボタンで大きさを変えられます。



② “メモリー” を選んだ場合:

自作のトリミング枠をビデオカメラで撮り、枠がきれいに映るようにレベルを調整します。
●-9~+9まで調整できます。+側にするほど濃くなり、-側にするほど薄くなります。



5 手順4で“メモリー”を選んだときは、実行ボタンを押す

6 ネガポジ反転させたいときは ▼ ボタンで“ネガポジ反転”の [する] を選び、“ポジ”または“ネガ”を選ぶ

トリミング枠	
枠をえらぶ	
メモリー	
ネガポジ反転	しない [する]

[◀▶]えらぶ [実行]終了

7 実行ボタンを押す



8 プリント操作をする
1. メモリーボタンを押す
2. プリントボタンを押す

- トリミング枠をメモリー(記憶)すると、メニュー画面に [あり] が表示されます。
- メモリー(記憶)したトリミング枠は、電源を切ると消去されます。
- 新しいトリミング枠をメモリー(記憶)すると、前のトリミング枠は消去されます。
- おまかせタイトルを使うと、前のトリミング枠は消去されます。

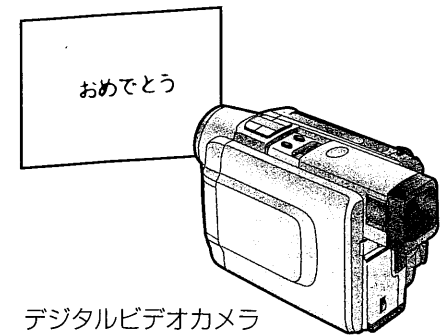
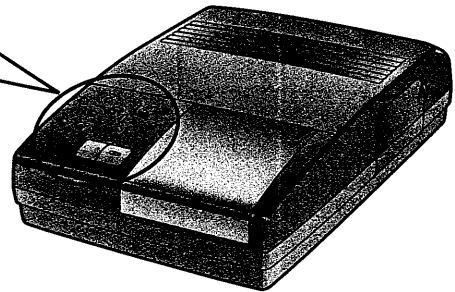
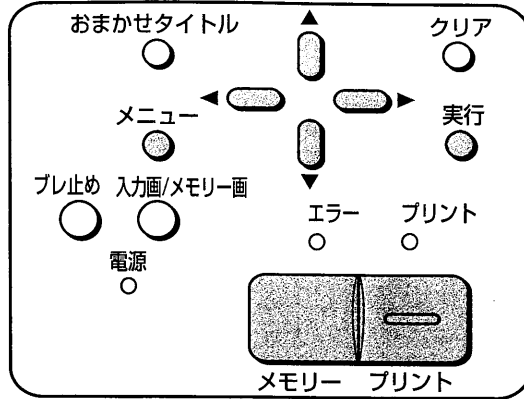
<ヒント>

- ビデオカメラでタイトル・トリミング枠を撮るときは斜め45°から照明をあてるのが反射を防ぐコツです。
- メモリーしたトリミング枠を一時、画面から消すには、メニューモードのトリミング枠を [なし] に設定します。([あり] に設定すると、メモリーされたトリミング枠が再度現れます)
- ご自分で枠を描く場合、白い紙に黒いマジックで描きます。

■ネガポジ反転とは

ネガ: メモリーした枠の外側に画像が入ります。
ポジ: メモリーした枠の内側に画像が入ります。

タイトルを入れてプリントする (任意のタイトルを入れる)



デジタルビデオカメラ
NV-DS5 (別売)

タイトルを入れてプリントする

タイトルを入れてプリントする

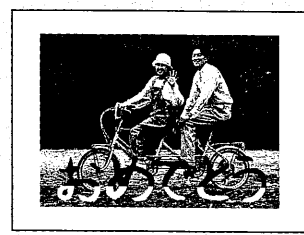
応用

応用

タイトル/目的

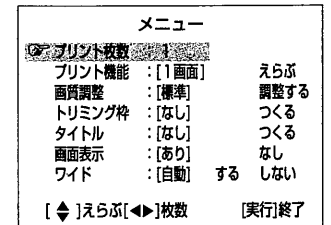
タイトルを入れてプリントする (任意のタイトルを入れる)

お手持ちのビデオカメラで自作のタイトルを撮って、オリジナルのタイトルを作ります。

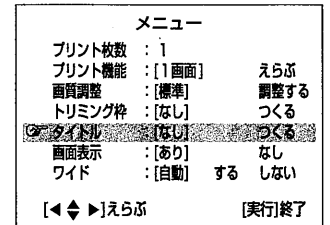


手

1 メニューボタンを押す

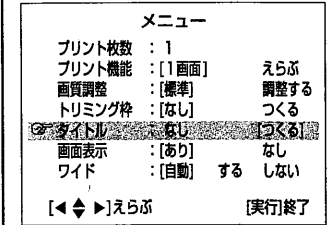


2 ▼ ボタンで "タイトル" を選ぶ

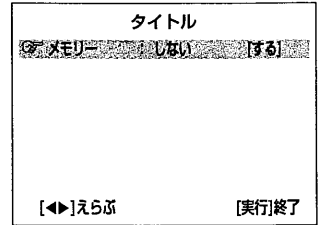


順

3 ▶ ボタンで [つくる] を選ぶ



4 ◀、▶ ボタンで [する] を選ぶ



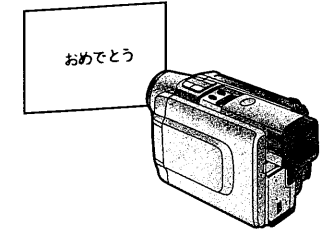
お願い/ヒント

- メモリ (記憶) したタイトルは、電源を切ると消去されます。
- 新しいタイトルをメモリ (記憶) すると、前のタイトルは消去されます。

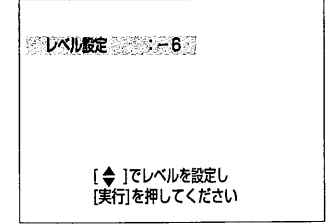
<ヒント>

- メモリしたタイトルを一時、画面から消すには、メニューモードのタイトルを [なし] に設定する。
([あり] に設定すると、メモリされたタイトルが再度現れます)
- ご自分でタイトルを書く場合、白い紙に黒いマジックで書きます。
- ビデオカメラのマクロ機能を使うと便利です。

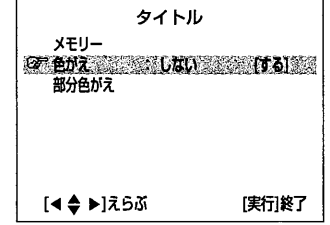
5 レベルを調整し、実行ボタンを押す



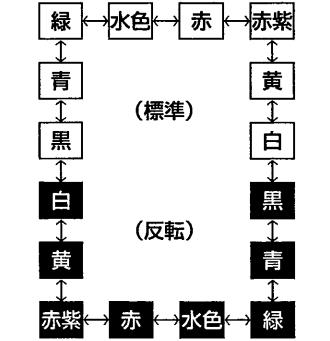
●-9~+9まで調整できます。+側にするほど濃くなり、-側にするほど薄くなります。実行ボタンを押すと、タイトルがメモリされます。



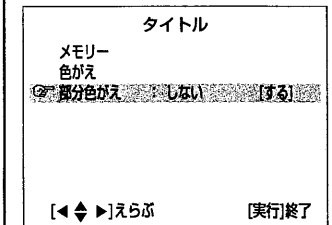
- 色を変えるとき:
1. "色がえ" を選び、[する] を選ぶ
 2. ▲、▼ ボタンで色を選び、実行ボタンを押す



以下の順で色が変わります。

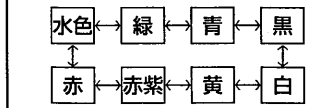


- 部分的に色を変えるとき:
1. "部分色がえ" を選び、[する] を選ぶ

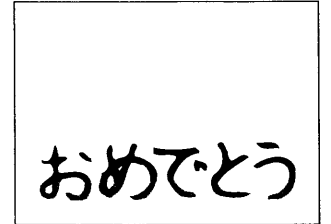


2. 上側のラインを設定し、実行ボタンを押す
3. 下側のラインを設定し、実行ボタンを押す
4. 上下のラインにはさまれた部分の色を ▲、▼ ボタンで選び、実行ボタンを押す

以下の順で色が変わります。




6 実行ボタンを押す



- 7 プリント操作をする
1. メモリーボタンを押す
 2. プリントボタンを押す

取り扱い上のお願ひ

■インクカセット、インクシート、ペーパー供給部、ペーパー取り扱い上のお願ひ

- 正しく、きれいにプリントしていただくため、次の事項を守ってください。
守らないと、きれいにプリントできないだけでなく、故障や紙詰まりの原因となります。
- ペーパーなど、指定以外のものを使わない
 マークの付いたビデオプリントセット、もしくは当社指定のものをご使用ください。
- インクカセットとペーパーは、同一箱内のものを使う
インクカセット1個で、ビデオプリントセットに入っている用紙の枚数分プリントできます。
- インクカセットに貼ってあるラベルをはがさない
誤動作につながります。
- インクカセットを入れる前にインクシート（インクカセット内の幅の広いテープ）のたるみをなくす
矢印方向に回すと、たるみが取れます。
- インクカセットは方向を合わせ、しっかりと奥まで入れる
- インクシートに触れたり、引っ張ったりしない
- インクシートやペーパーに指紋やほこりなどを付けない
- インクシートやペーパーを水などでぬらさない
- プリント中は、インクカセットやペーパー供給部をさわらない
プリント中、インクカセットは取り出せないようになっています。インクカセットを無理に引き出したり、余分なペーパーが入ったり、ペーパー供給部に強い力や振動が加わると、紙詰まりや故障につながります。
(プリント中にペーパーを追加しないでください)
- 最後まで使ったインクカセットやプリントされたペーパーを再使用しない
誤動作や故障につながります。
- ペーパーは、よくほぐしてから入れる
ペーパーどうしが貼り付いていると、紙詰まりにつながります。

- ペーパーを折ったり、曲げたりしない
官製はがきのそりが大きい場合、そりを取って、平らにしてから使用してください。
- ペーパーのうら面、おもて面を逆にして入れない
おもて面（何も印刷していない光沢のある方）が上から見えるようにして入れてください。この面にプリントされます。
- プリント前に文字などを書き込まない
誤動作につながります。
- ペーパーを入れすぎない
11枚以上入れないでください。
- ビデオプリントセットは、周囲の温度になじませてから使う
特に低温で保管していた場合は、温度差によりつゆつきが起きます。すぐに開封せずに、周囲の温度となじんでから使用してください。
- ペーパー受けに、プリント済みのペーパーをためない
11枚以上ためないでください。
- ペーパー受けにおもちゃなどペーパー以外のものを入れない

■プリントセット保管時のお願ひ

- インクカセットやペーパーを高温、多湿の所に置かない
プリント画質が劣化します。
- ペーパーを立てて置かない
元の銀色の袋に入れ、横にして保管してください。
- インクカセットやペーパーを直射日光の当たる所に置かない
プリント画質が劣化します。また使用できなくなることがあります。
- 使用後は、インクカセットとペーパーを取り出して保管する
ペーパーの寿命を長くするために、使い残したペーパーは、必ず、プリンターから取り出して元の銀色の袋に戻して保管してください。
入れたままにしておくと、インクシートがたるんだり、ほこりがたまったり、きれいにプリントできない場合があります。

■プリント済み作品取り扱い上のお願ひ

プリントした作品を美しく保っていただくために、次の事項を守ってください。
守らないと、画質の劣化、損傷につながります。

- プリント面にセロハンテープなどを貼らない
- プリント面に他のものを触れさせない
特に次のようなものとプリント面を触れさせないでください。
ビニール製のデスクマット・名札ケース
プラスチック製の消しゴム
- プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させない
変色や色落ちにつながります。
- プリント面どうしを密着させたまま放置しない
色うつりにつながります。また他の紙などに重なった状態で長時間圧力が加わると、色うつりします。
- プリント画を高温、多湿の所に置かない
長時間放置すると、画質の劣化につながります。また、直射日光に当てないでください。
- プリント画をアルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系のものを選ぶ
その他の材質の場合は、色うつりや変色につながります。（ポリプロピレン、セロハンは大丈夫です）

■カラービデオプリンター取り扱い上のお願ひ

- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使っているときは、本機にかからないようにする
かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長期間使わないときは
節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
機能に支障をきたす場合がありますので、半年に1回ぐらいは本機の電源を入れ、動作させてください。

- 引っ越しなどで本機を輸送するときは
お買い上げいただいたときのパッキングケースに入れてください。ケースがない場合は、傷が付かないように毛布などで包んでください。
(ペーパー供給部内のペーパーとインクカセットは、取り出しておいてください)

■お手入れ上のお願ひ

- ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わない
ベンジン、シンナーなどでふくと、外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。
(外装ケースには、プラスチックや塗装部品を使っています)
やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）に布をひたし、よくしぼってよごれをふき、乾いた布で仕上げてください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 上面通風孔にほこりがたまったときは
インクカセットを取り出した後、通風孔のほこりを掃除機で取り除いてください。通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。このようなときはインクカセットを取り出し、インクシートの上にあるほこりを取り除いてください。

■設置時のお願ひ

- 他の機器などから離す
スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、画像がゆがんだりします。
テレビやゲーム機などから出る電磁波により、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れる場合があります。

取り扱い上のお願い (つづき)

■内部温度について

周囲の温度環境により異なりますが、本機が一定温度以上になると、エラーランプが点滅し、テレビ画面には「温度が下がるまでお待ちください」とエラーメッセージが出ます。この場合、自動的にプリント動作が休止しますが、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。(長くて4~5分です) 温度が下がると自動的にプリントが再開されます。

以下の場合、プリント動作が一時休止となるため、プリント時間が通常より長くなります。

1. 連続してプリントするとき
2. 周囲の温度が高いとき
3. 通風孔などがふさがれ、本機内部の温度が上がりやすくなっているとき

なお、1~3が重なると、時間がより長くなりますので、本機の設置はできるだけ風通しのよい所を選んでください。

■つゆつきについて

●つゆつきとは

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「つゆつき」といいます。

●つゆつきが起こる条件は

本機やビデオプリントセットを温度や湿度差の大きいところに移動したときに起こります。

1. 湯気が立ちこめるなど、湿度の高い所
2. 冷房されている所から、急に温度・湿度の高い所に移動したとき
3. 暖房した直後の部屋

などです。つゆつきが起こったときは電源を入れて約2時間お待ちください。

つゆつきでペーパーやローラーが乾燥していないときはプリント面がよごれることがあります。

■その他

●ビデオプリントセットについて

万一、当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同数の新しいビデオプリントセットとお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

故障?と思ったら

下記項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い上げの販売店または「お客様ご相談センター」(P46)にお問い合わせください。

症状	原因	対処
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードをコンセントに正しく接続していない ●後面の電源スイッチが「切」になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードの差し込みプラグをコンセントに正しく接続する ●後面の電源スイッチを「入」にする
画像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ●入力機器と正しく接続していない ●S1 映像入力端子に機器を接続したまま、映像入力端子からの映像を映そうとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく接続する (P13) ●S1 映像入力端子に接続されているS映像コードを抜く
プリント画の色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> ●プリント画像を正しく調整していない 	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく調整する (P22)
プリント画が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビやゲーム機など、電磁波を出している機器が近くに置いてある ●スピーカーや大型モーターなど、強い磁気を出している機器が近くに置いてある 	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビやゲーム機などの機器から1メートル以上離す ●強い磁気を出している機器から離す
プリントできない	<ul style="list-style-type: none"> ●インクカセットが正しい向きで、奥まで入っていない ●インクシートがたるんでいる ●ペーパーの表と裏が逆に入っている ●本体内部が熱くなっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●インクカセットを正しく入れる (P16) ●インクシートのたるみを取る (P16) ●ペーパーを正しく入れる (P17) ●しばらく待つ
きれいにプリントできない	<ul style="list-style-type: none"> ●指定のペーパーを使っていない ●ペーパーを正しく入れていない ●インクシートやペーパーがよごれている ●つゆつきが起こっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●指定のペーパー (P15) を使う ●ペーパーを正しく入れる (P17) ●よごれていないものを使う ●しばらく待つ
メモリーボタンを押してもメモリーできない	<ul style="list-style-type: none"> ●メニュー画面になっている ●入力画/メモリー画設定がメモリー画になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●実行ボタンを押す (P21) ●入力画/メモリー画ボタンを押して、入力画にする (P18)
ボタンを押しても動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体内部が熱くなっている ●プリントしている 	<ul style="list-style-type: none"> ●しばらく待つ ●プリントが終了するまで待つ
よく紙詰まりを起こす	<ul style="list-style-type: none"> ●ペーパー供給部にペーパーを10枚を超えて入れている ●プリント受けにペーパーを10枚を超えてためている ●ペーパーが折れ曲がったり、そったりしている 	<ul style="list-style-type: none"> ●ペーパー供給部にペーパーを10枚を超えて入れない ●プリント受けにペーパーを10枚を超えてためない ●折れ曲がったり、そったりしているペーパーは使わない
メニュー画面が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく接続していない ●プリントしている 	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく接続する (P13) ●プリントが終了するまで待つ

取り扱い上のお願い/エラー表示について/故障?と思ったら

エラー表示について

エラーが起こるとテレビ画面中央部にエラーメッセージを表示して知らせます。また、エラーランプが点滅します。

エラーメッセージ	対処
ペーパーをセットして 〔プリント〕を押してください	ペーパーを正しく入れる (P16)
ペーパーがちがいます 正しくペーパーをセットして 〔プリント〕を押してください	指定のペーパー (P15) を正しく入れる (P16)
インクカセットがありません	インクカセットを正しく入れる (P16)
インクがなくなりました	新しいインクカセットを正しく入れる (P16)
温度が下がるまでお待ちください	そのまま待つ【内部温度について (P42)】
ペーパーがつまりました	詰まったペーパーを取り除く (P19)
インクカセットがちがいます	指定のインクカセットを使う (P15)

●F00などのエラー表示が出たときはお買い上げの販売店にご相談ください。

その他

取り扱い上のお願い/エラー表示について/故障?と思ったら

その他

カラービデオプリンターについてのQ&A

■機能について


- Q 1** プリントする場合、フォトショットと通常映像でどのような違いがありますか
A 1 デジタルビデオカメラのフォトショット機能を使って撮ると、ノイズやゆがみの少ない、きれいな画像が得られます。したがって、その画像をプリントすればよりきれいな画像がプリントできます。
- Q 2** パソコンのプリンターとして使えますか
A 2 使えません。
- Q 3** スキャナーで画像を取り込めますか
A 3 ビデオ出力を持つスキャナーからは取り込めません。
- Q 4** どのようなビデオカメラと接続できますか
A 4 S映像出力端子や映像出力端子のあるビデオカメラに接続できます。(P13)
- Q 5** カメラからタイトル、トリミング枠を入れられますか
A 5 自分で作ったタイトル、トリミング枠は画像をビデオカメラで写して、取り込むことができます。(P36～P39)
- Q 6** トリミング枠で“メモリー”[する]を実行するとき、レベル設定はどうすればいいですか
A 6 このときの「レベル」はコピー機の濃淡のようなもので、通常の場合、レベル設定はそのままにしておいてください。作ったトリミング枠にいらぬ線などが多く映っている場合には、レベルを下げてお好みのトリミング枠に調整し直してください。(P37)
- Q 7** ハイビジョン放送の画像をプリントできますか
A 7 映像信号が異なるため、プリントできません。
- Q 8** 色合いがよくないときは
A 8 きれいに撮ることが第一ですが、メニュー画面から「画質調整」を選び、色などの調整ができます。(P22)

- Q 9** 色合いなど画質調整をしたときにテレビ画面で確認できますか
A 9 シャープネス以外はできます。テレビモニターの画質と実際にプリントされる画質は微妙に異なります。一度プリントしてみて、テレビをプリントしたものに近い画質に調整し、その後、本機の画質を調整してください。(P23)
- Q10** 異画面マルチモードのとき一部の画面を消すには
A10 異画面マルチモード、カードサイズプリント、ストロボプリントの画面の一部を消したいときは、入力画/メモリー画ボタンを押して、プリントランプを点灯させて(プリントランプの点灯はその画面がメモリーされていることを意味します)クリアボタンを押します。クリアボタンを押すごとに1コマずつ消去されます。新たにメモリーしたいときはプリントランプを消灯させた後メモリーボタンを押してください。(同画面マルチは1コマだけを消すことはできません)(P24～P33)
- Q11** マルチ画面の1画面ずつにタイトルは入りますか
A11 異画面マルチでは入りません。同画面マルチでは入りますが、1コマごとに別々のタイトルを入れることはできません。
- Q12** S1映像入力端子と映像入力端子のどちらを使えばよいのですか
A12 S映像出力端子のある機器に接続する場合は、S映像コード(別売)を使って、S1映像入力端子と接続することをおすすめします。よりきれいな画像がプリントできます。S1映像入力端子と映像入力端子の両方に接続しているときは、S1映像入力端子の画像が優先されます。(P13)
- Q13** 紙詰まりが起こったときは
A13 ①後面の紙詰まり取り出し口、②プリント受け、③ペーパー供給部のいずれかから紙を取り除いてください。取り除けないときは一度電源を切り、再度電源を入れて①、②、③のいずれかから取り除いてください。それでも取り除けないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。(P19)

■カラービデオプリンター全般について

- Q14** プリントしたものをどうやって保管すればよいのですか
A14 アルバムに入れることをおすすめします。その場合、収納部がナイロンやポリプロピレン、セロハンのものでご使用ください。他の材質のものを使用すると色移りや変色することがあります。(P41)
- Q15** 海外で使用したい
A15 電源電圧、放送方式が日本と異なりますので使用できません。
- Q16** 熱昇華転写記録方式とは
A16 プリント方法の一つで、昇華型は画質に優れています。他に直接感熱記録方式などがあります。
- Q17** プリント画素数とは
A17 プリント画は多数のドット(点)から成り立っています。本機は縦464ドット、横672ドットで、1mm当たり約6ドットになります。DPI(1インチ当たりのドット数)では約150dpiになります。
- Q18** 256階調とは
A18 白から3原色で構成される最も濃い色まで256段階表現できるという意味です。3色をそれぞれ256段階表現できるので、合計256×256×256色(フルカラー)となります。
- Q19** インクカセット、プリント用紙の原理は
A19 インクはシアン(青)、マゼンダ(赤)、イエロー(黄)の3色一組です。プリント用紙はインクの付きがよくなる特殊層を持っています。官製はがきにはこの層がありませんので、まずこの層を官製はがきに転写します。そのため標準紙に比べてプリント時間が長くなります。

■用紙/インクカセットについて

- Q20** インクカセット、プリント用紙の開封後、どのように保管すればよいのですか
A20 インクシートやペーパーは直射日光の当たる所、高温多湿の所に置かないでください。元の銀色の袋に入れ、横にして保管してください。(P40)
 また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。
- Q21** どんな用紙にプリントできますか
A21 本機は標準紙、シール紙(16分割シール紙を含む)、官製はがきが使用できます。その他の用紙は紙詰まりなど故障の原因となりますので使用しないでください。各用紙を使用するためには専用のビデオプリントセット、インクカセットが必要です。(P15)
- Q22** 連続してプリントできますか
A22 メニューモードでプリント枚数を設定すれば、10枚まで連続プリントできます。(P20)
- Q23** インクカセット一個でどれぐらいプリントできますか
A23 インクカセットと同一ビデオプリントセット内の枚数分プリントできます。ビデオプリントセット(VW-MPA50)は50枚用です。合計50枚プリントできます。インクカセットは巻き戻して再使用できません。
- Q24** クリーニングペーパーはどのように使うのですか
A24 本機には、クリーニングペーパーが1枚付属しています。官製はがきをプリントした後、紙粉を取り除くために使用します。(P15)
- Q25** どのようなインクカセットやプリント用紙が使用できますか
A25  マークの付いたビデオプリントセット、または当社指定のものを使用してください。(P15)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間 お買い上げ日から本体 1 年間

■修理を依頼される時

43 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、カラービデオプリンターの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

パナソニック 365日

0120-878-365

フリーダイヤル (料金無料)
365日 / 受付9時~20時

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
海外仕様商品 (輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は……

TOKYO	☎ (03)3256-5444
OSAKA	☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0597

修理ご相談窓口

北海道地区		近畿地区	
札幌 ☎(011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	帯広 ☎(0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11	滋賀 ☎(0775)82-5021 守山市勝部町260	奈良 ☎(07435)9-2770 大和郡山市椎木町404-2
旭川 ☎(0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号	函館 ☎(0138)53-7107 函館市山の手1丁目1-15	京都 ☎(075)672-9636 京都市南区上鳥羽石橋町20-1	和歌山 ☎(0734)75-1311 和歌山市中島499-1
		大阪 ☎(06)359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7	兵庫 ☎(078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

東北地区		中国地区	
青森 ☎(0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37	宮城 ☎(022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	鳥取 ☎(0857)26-9695 鳥取市安長295-1	浜田 ☎(0855)22-6629 浜田市下府町327-93
秋田 ☎(0188)26-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	山形 ☎(0236)41-8100 山形市流通センター3丁目12-2	米子 ☎(0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33	岡山 ☎(086)292-1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807
岩手 ☎(0196)39-5120 盛岡市羽場13地割30-3	福島 ☎(0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南/内65	松江 ☎(0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19	広島 ☎(082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20
		出雲 ☎(0853)21-3133 出雲市渡橋町416	山口 ☎(0839)86-4050 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23

首都圏地区		四国地区	
栃木 ☎(028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13	柏 ☎(0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6	香川 ☎(0878)74-6200 香川県綾歌郡国分寺町新名663-1	高知 ☎(0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1
群馬 ☎(0273)52-1217 高崎市秋原町沖中205-18	東京 ☎(03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	徳島 ☎(0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	愛媛 ☎(089)971-2144 松山市土居田町750-2
両毛 ☎(0276)25-6870 太田市東新町244-1	山梨 ☎(0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27		
水戸 ☎(029)225-0119 水戸市柳河町309-2	神奈川 ☎(045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16		
つくば ☎(0298)55-7860 つくば市梅園2丁目1-13	新潟 ☎(025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14		
埼玉 ☎(048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2	佐渡 ☎(0259)23-2898 両津市秋津字境108-1		
千葉 ☎(043)251-3537 千葉市稲毛区園生町369-1	長岡 ☎(0258)28-2111 長岡市寺島町308-12		
船橋 ☎(047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7	上越 ☎(0255)44-6871 上越市大字藤野新田字大割353-3		

九州地区		中部地区	
福岡 ☎(092)593-9036 春日市春日公園3丁目48	熊本 ☎(096)367-6067 熊本市健軍本町12-3	石川 ☎(0762)94-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	名古屋 ☎(052)614-3136 名古屋市南区西又兵衛町3丁目48
佐賀 ☎(0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2	天草 ☎(0969)22-3125 本渡市港町18-11	富山 ☎(0764)32-8705 富山市寺島1298	岡崎 ☎(0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
長崎 ☎(0958)30-1658 長崎市東町1949-1	鹿児島 ☎(099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目7-36	福井 ☎(0776)54-5606 福井市開発4丁目112	岐阜 ☎(058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
大分 ☎(0975)56-3815 大分市秋原4丁目8-35	大島 ☎(0997)53-5101 名瀬市矢之脇町10-15	長野 ☎(0263)58-0073 松本市大字世賀7600-7	高山 ☎(0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
宮崎 ☎(0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2		静岡 ☎(054)287-9000 静岡市西島765	三重 ☎(0592)55-1380 久居市森町字北谷1920-3

沖縄地区	
沖縄 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

保証とアフターサービス

その他

保証とアフターサービス

その他